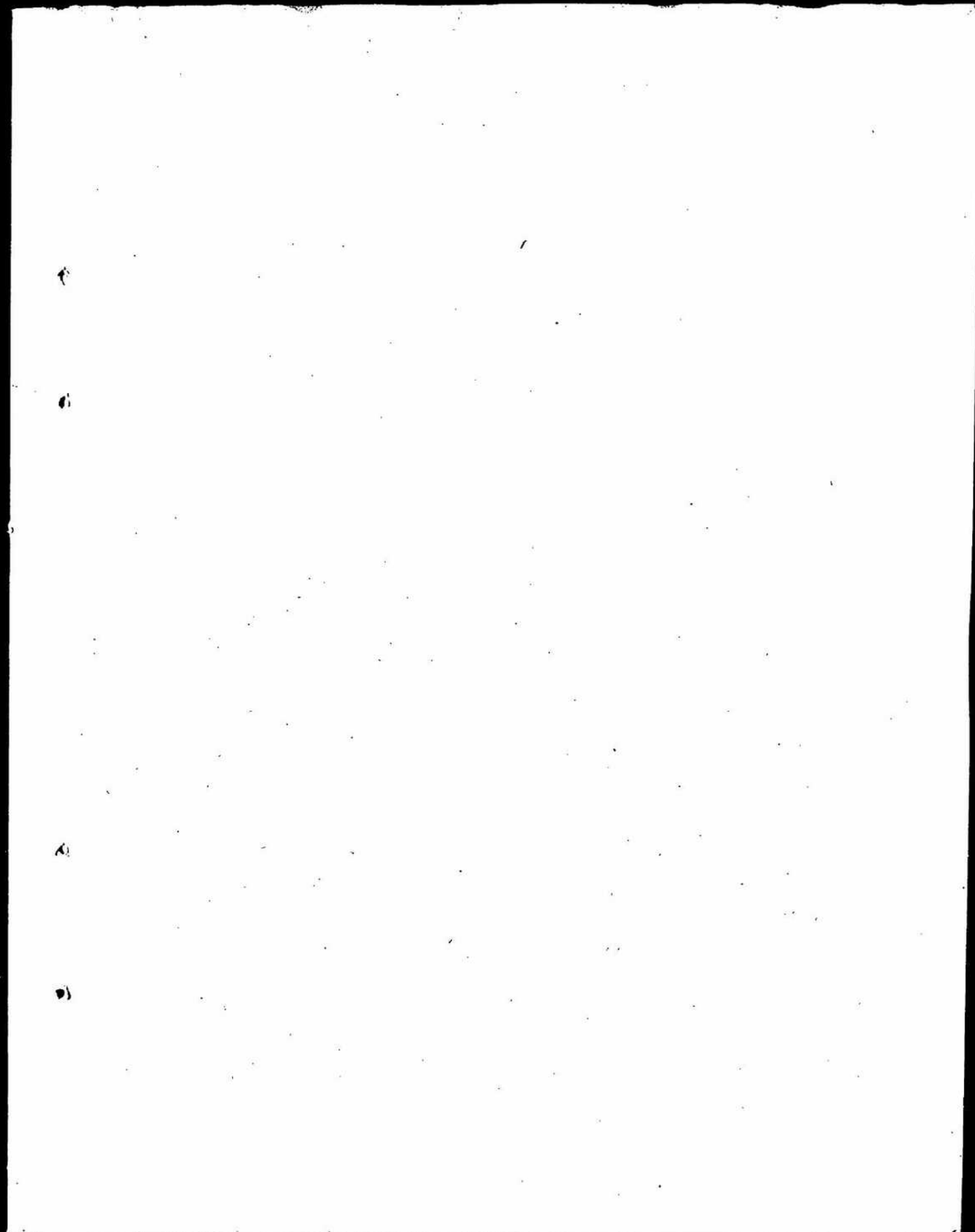


0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

国立公文書館	
分類	
	③ ④
配架番号	3 A
	15
	57-11



完結  
要旨

昭和十九年電第10242號

接受  
昭和十九年十二月十八日

接受ヨリ  
起案マデ  
ノ日數

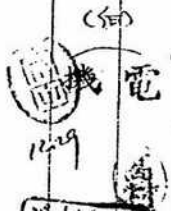
決判  
一九四二年一月一日  
施行  
一九四二年一月一日

洋紙同綴用紙

施設課長

主任

電力局長



東京都小河内貯水池工事西久保發電所廢止ノ件

案ノ一 指令案 (關東軍需部監理部經由)

一九四二年一月四日

昭和十九年三月三日

大臣

東京都長官 宛

件名 指令

昭和十九年九月二十日附水建發第五二三號申請  
自家用發電設備廢止ノ件認可ス

遞信省

案ノ二 通牒案

一九電第一〇二四二號

昭和十九年九月三日

局長

關東軍需監理部長 宛

件名 通牒

標記ノ件ニ關シ別紙ノ通指令相成タルニ付指令  
書交付相成度

迄而本申請中發電設備以外ノ分ニ關シテハ  
貴部ニ於テ可然處理相成度為念

(施行注意)

案ノ一ノ添附ノコト



鄂省省報局印

昭和19年電第10242號

申請又届出要領

課長

班  
12.6

電



12.3

東京部  
自家用施設変更許可申請

小河野野水池築造工事西久保発電所

停止  
発電所出力二〇〇キロワット  
停止

停止設備

機因五六〇キロワット  
一、二、三、四、五箇  
左附屬設備一式

止ム得ナルモノト認ム

本件小河野野水池築造工事中止ニ  
基キ内陸発電設備ヲ海軍施設  
本部ニ於テ要望有之ニ際通セントスル  
モノニシテ止ム得ナルモノト被認

已ム得ナルモノト認ム

他未定ニシテ  
本件小河野野水池築造工事  
中止ニ基キ内陸発電設備ヲ海軍施設  
本部ニ於テ要望有之ニ際通セントスル  
モノニシテ止ム得ナルモノト被認

班  
12.5

施設課  
機械班

2990

池

東京市

本機三

京市



3/号  
収  
班

(日本標準規格 B5)

裏面白紙

昭和十九年九月二十日

電機

水務發第五二三號

昭和十九年九月二十日

東京都長官 函 尾 香

軍需大臣 藤 原 銀 次 郎 殿

自家用電氣工作物施設變更認可申請  
本都小河内貯水池築造工事用電氣工作物施設申一部變更致度關係  
書類圖面相添へ及申請候也

主任技術者 宮 本 儀 三

電 19.11.29 10242

19.11.29

施設課 19.11.29 No. 2990

東京市電機局

東京市

(日本標準規格 B5)

裏面白紙

裏面白紙

提出書類目次

一	自家用電気工作物施設變更可申請書	壹	通
一	計 畫	壹	通
一	工 率 設 計 明 細 書	壹	通
一	電 力 需 給 契 約 書	壹	通
一	工 率 需 給 契 約 書	壹	通
一	添 附 圖 目 次	壹	通
計	六	通	

主任技術者 官本 備三



東京市





計 畫 書

一 目的 (既認可ニ同) (變更ナシ)

電動力及電灯、電氣熔接

二 使用區域 (既認可) (變更ナシ)

(既認可分)

東京都小河内貯水池築造工事場内

東京都西多摩郡氷川町大字境字西久保

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字鬮ノ木

同 郡同 郡小河内村大字原字水根澤

同 郡同 村大字同字同

同 郡同 村大字同字同

同 郡同 村大字同字同

自 一九七  
至 一〇三一 番地

自 七四〇  
至 七四〇 番地ノ一

自 一〇三二  
至 一〇三二 番地

自 一  
至 一 番地イ號

二 番地

三 番地ニ號

三 番地ハ號

東京都西多摩郡小河内村大字原字水根澤

同 郡同 村大字同字同

同 郡同 村大字同字同

同 郡同 村大字同字同

同 郡同 村大字同字同

同 郡同 村大字同字同

同 郡同 村大字同字同

同 郡同 村大字同字平ヶ谷

同 郡同 村大字同字石津久保

同 郡同 郡氷川町大字境字西久保向

同 郡同 郡同 町大字同字鬮ノ木

東京都小河内貯水池築造工事専用道路

自 四  
至 四 番地イ號

四 番地ノ二

五 番地ノ二

五 番地ノ四

六 番地イ號

六 番地ハ號

自 一六〇  
至 一六〇 番地

自 一〇〇  
至 一〇〇 番地

自 七四〇  
至 七四〇 番地ノ二部

一〇三二 番地ノ一部

東京都西多摩郡水川町大字境字檜村

同 郡同 町大字同字橋詰

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字大や下

同 郡同 町大字同字境

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字梅久保

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

東京都西多摩郡水川町大字境字梅久保

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字がんどう場

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字板小屋

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

至自 四九番地イ號

至自 六五番地

至自 一二六番地

至自 一二七番地ノ一

至自 五六一番地

至自 三六九番地

至自 四七七番地

至自 四七八番地

至自 四九八番地

至自 五〇五番地

至自 五一〇番地

至自 五一七番地

至自 五三三番地

五一二番地

五一三番地イ號

五四五番地ノ一

五四六番地イ號

五四六番地ホ號

七五六番地イ號

至自 七五七番地

七五八番地

七七一番地ノ一

七七一番地ハ號

七七〇番地

七七六番地イ號

七七五番地

七七六番地口號

七八三番地



同	郡同	郡同	町大字同字	桃ヶ澤	八四二番地	自
同	郡同	郡同	町大字同字	中山	八四三番地	至
同	郡同	郡同	町大字同字		八五五番地	
同	郡同	郡同	町大字同字		八五三番地	
同	郡同	郡同	町大字同字		八五八番地	口號
同	郡同	郡同	町大字同字		八五五番地	
同	郡同	郡同	町大字同字		八五三番地	
同	郡同	郡同	町大字同字		八五六番地	口號
同	郡同	郡同	町大字同字		八五七番地	
同	郡同	郡同	町大字同字		八五六番地	口號
同	郡同	郡同	町大字同字		八五八番地	口號
同	郡同	郡同	町大字同字		八五八番地	口號
同	郡同	郡同	町大字同字		八九五番地	口號
同	郡同	郡同	町大字同字		八九六番地	
同	郡同	郡同	町大字同字		九九八番地	

第一號隧道

東京都西多摩郡氷川町大字境字橋詰  
六五番地

第二號隧道

東京都西多摩郡氷川町大字境字大や下  
五六一番地

東京都西多摩郡氷川町大字境字境

同	郡同	郡同	町大字同字	境	三六九番地	
同	郡同	郡同	町大字同字		四六六番地	口號
同	郡同	郡同	町大字同字		四六六番地	口號
同	郡同	郡同	町大字同字		四六六番地	口號
同	郡同	郡同	町大字同字		四七二番地	口號
同	郡同	郡同	町大字同字		四七八番地	

第三號隧道

東京都西多摩郡氷川町大字境字梅久保  
五一三番地

東京都西多摩郡氷川町大字同字同  
五一三番地

東京都西多摩郡氷川町大字同字同  
五〇九番地

東京都西多摩郡氷川町大字同字同  
五〇七番地

東京都西多摩郡氷川町大字同字同  
五〇八番地

東京都西多摩郡氷川町大字同字同  
五四五番地

第四號隧道

東京都西多摩郡氷川町大字同字同  
五四五番地

東京都西多摩郡氷川町大字境字がんどう場  
第五號隧道

東京都西多摩郡氷川町大字境字がんどう場

第六號隧道

東京都西多摩郡氷川町大字境字板小屋

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字桃ヶ澤

第七號隧道

東京都西多摩郡氷川町大字境字中山

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字西久保

同 郡同 町大字同字同

東京都西多摩郡氷川町大字境字中山

同 郡同 町大字同字中山

東京都西多摩郡氷川町大字境字中山

同 郡同 町大字同字中ノ澤

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字水根

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

同 郡同 町大字同字同

七五六番地イ號

至 自 七五七番地

七八三番地

至 自 八一三番地

八一四番地

八五八番地口號

八五九番地口號

九九五番地イ號

九九六番地

至 自 九六〇番地口號

九六〇番地口號

一〇三三番地イ號一部

一〇三四番地

至 自 一〇三五番地イ號

一〇三六番地口號

至 自 一〇三六番地口號一部

一〇三八番地イ號

至 自 一〇二八番地

自 一〇二九番地イ號

至 自 一〇二九番地ニ號

自 一〇三〇番地イ號

至 自 一〇三〇番地口號

自 一〇三一番地イ號

至 自 一〇三一番地ハ號

自 一〇三二番地

至 自 一〇三八番地

一〇四〇番地







同	都同	郡同	村大字同字同	自	五五番地ノ二
同	都同	郡同	村大字同字同	至	五六番地
同	都同	郡同	村大字同字同	自	五七番地イ號
同	都同	郡同	村大字同字同	自	五七番地ノ二
同	都同	郡同	村大字同字日村	至	五八番地イ號
同	都同	郡同	村大字同字同	自	五九番地イ號
同	都同	郡同	村大字同字同	至	五九番地ハ號
同	都同	郡同	村大字同字同	自	六〇番地
同	都同	郡同	村大字同字同	至	六三番地

三 全出力及最大電壓 (變更事項)

全出力 一〇〇「キロワット」 (變更事項)  
 内譯 火力出力一〇〇「キロワット」 (廢止) 一〇〇〇「キロワット」 (既認可)  
 受電出力 一〇〇〇「キロワット」 (變更) 二〇〇〇「キロワット」 (既認可)  
 最大電壓 三、三〇〇「ボルト」 (變更) 三、三〇〇〇「ボルト」 (既認可)

三 挿入

四 發電設備 (變更事項) (廢止)

發電所名稱及位置 (變更事項)  
 名稱 東京都小河内貯水池工事西久保受電所 (變更)  
 位置 東京都西多摩郡氷川町大字境字西久保一〇一九番地イ號 (既認可)

原動力 内燃力 (廢止) 内燃力 (既認可)

發電所出力 一、二〇〇「キロワット」 (廢止) 一、二〇〇「キロワット」 (既認可)

周波數 五〇「サイクル」 (既認可ニ同)

五 受電設備 (變更事項)

(イ) 受電地點及供給者 (變更事項)

受電地點 東京都西多摩郡氷川町大字境字西久保一〇一九番地イ號 (既認可ニ同) (變更ナシ)  
 受電地名 東京都小河内貯水池工事西久保發電所屋外受電所 (既認可)  
 供給者 東京都小河内貯水池工事西久保受電所 (變更)  
 供給者 關東配電株式會社 (既認可ニ同)

(ロ) 受電地點出力 一〇〇「キロワット」常用 (變更) 二〇〇〇「キロワット」常用 (既認可)

(ハ) 周波數 五〇「サイクル」 (既認可ニ同)



六 配電設備 (既認可ニ同)

(1) 配電線路中受電所及受電地點ヨリ使用區域ニ達スル電線路ノ經過地

東京都小河内貯水池築造工事場構内	東京都西多摩郡水川町大字境字西久保	(既認可ニ同)
同	郡同 町大字同字髭ノ木	全
同	郡同 町大字同字中ノ澤	全
同	郡同 町大字同字中山	全
同	郡同 町大字同字水根	全
同	郡同 町大字同字西久保向	全
同	郡小河内村大字原字水根澤	全
同	郡同 村大字同字平ヶ谷	全
同	郡同 村大字同字石津久保	全
同	郡同 村大字同字八方岩	全
同	郡同 村大字同字大麥代	全
同	郡同 村大字同字大麥代澤邊	全

東京都西多摩郡小河内村大字原字日村 (既認可ニ同)

東京都小河内貯水池工事専用道路

東京都西多摩郡水川町大字境字西久保 (既認可ニ同)

同	郡同 町大字同字中山	全
同	郡同 町大字同字桃ヶ澤	全
同	郡同 町大字同字板小屋	全
同	郡同 町大字同字がんどう場	全
同	郡同 町大字同字梅久保	全
同	郡同 町大字同字境	全
同	郡同 町大字同字大や下	全
同	郡同 町大字同字橋詰	全
同	郡同 町大字同字檜村	全

(2) 電氣方式及最大電壓 (既認可ニ同)

電氣方式

交流三相三線式及交流單相二線式



最大電壓

高 壓 三〇〇〇「ヴォルト」

低 壓 二〇〇「ヴォルト」 一〇〇「ヴォルト」

(ハ) 電線路ノ種類 (既認可ニ同)

架空線及地中線

主任技術者

官

本

儀



一 發電設備

發電所ノ名稱及位置(變更事項)

名 稱 東京都小河内貯水池工事西久保發電所(既認可)

東京都小河内貯水池工事西久保受電所(變更)

位 置 東京都西多摩郡氷川町大字境字西久保一〇一九番地イ號  
(既認可ニ同)

(一)發電所ノ出力「二〇〇キロワット」内譯

常時出力「一〇〇キロワット」  
豫備出力「一〇〇キロワット」

(既認可) (廢止)

(二)原動力設備 (廢止)

(丙)内燃力設備 (既認可)

(イ)1内燃機 (既認可)

種 類 チーゼル機關

馬力數 七五〇馬力(五六〇「キロワット」)

廻轉數 二五〇廻轉(毎分)

燃料消費量 一「キロワット」時當リ三三七瓦

備 數 貳基(豫備用)

2内燃機 (既認可)

種 類 チーゼル機關

馬力數 一五〇馬力

廻轉數 三七五廻轉(毎分)

燃料消費量 一「キロワット」時當リ二九〇瓦

備 數 壹基(常用)

(ロ)1消音裝置 (既認可)

構 造 大氣放出

材 料 軟鋼鐵板

大 サ 直徑一・五一米 長サ二・〇米

備 數 貳箇

2消音裝置 (既認可)

構 造 大氣放出

材 料 鑄鐵

大サ 直徑〇・七米 高サ一・三米  
壹箇

ハ) 1 貯油槽 (屋外用) (既認可)

種 類 重力式

容 量 一三・五三立方米

箇 數 貳箇

2 貯油槽 小出槽 (屋内用) (既認可)

種 類 重力式

容 量 一・七立方米

箇 數 貳箇

ニ) 内燃機冷却設備 (既認可)

1 冷却水「ポンプ」 (既認可)

種 類 渦巻「ポンプ」

容 量 毎分〇・六六六立方米

箇 數 貳箇

原動機種類 電動機

馬力數 「參馬力(二・二四「キロワット」)

筒數 貳筒

2 冷却水「ポンプ」(既認可) (一五〇馬力機關用)

種類 強制及開放式

容量 每分〇・三立方米

筒數 壹筒

原動機種類 主機關直結

筒數 壹筒

冷却水槽

種類 循環注水式

容量 一六立方米

筒數 貳筒

(※其ノ他附屬設備(既認可)

始動用空氣壓搾機(既認可)



新 類 往復動型  
 容 量 毎分〇・二〇八立方米  
 筒 數 壹箇

原動機種類 石油發動機電動機連結  
 容 量 電動機七・五馬力（五・六「キロワット」）  
 筒 數 壹箇

燃料油用「ポンプ」（既認可）

種 類 齒車「ポンプ」  
 容 量 毎分〇・四七三立方米  
 筒 數 壹箇

原動機種類 電動機

容 量 五馬力（三・七「キロワット」）  
 筒 數 壹箇

1 始動用空氣溜（既認可）  
 容 量 〇・八立方米

筒 數 貳箇

2 始動用空氣溜（既認可）

容 量 〇・〇四二立方米  
 筒 數 壹箇

(三) 電氣設備 (廢止)

(1) 發電機 (既認可)

直流交流別 交流

同期非同期別 同期

「キロヴォルトアンペア」數 六二五「キロヴォルトアンペア」

力 率 八〇「パーセント」

電 壓 三三〇〇「ボルト」

相 三相

周波數 五〇「サイクル」

廻轉數 二五〇廻轉（毎分）

結線法 星型結線

勵磁法 他勵磁式  
筒 數 貳筒 (豫備用)

原動機トノ連結方法、原動機軸直結  
2發電機 (既認可)

直流交流別 交流  
同期非同期別 同期

「キロヴォルトアンペア」數 一二五「キロヴォルトアンペア」

力 率 八〇「パーセント」

電 壓 三、三〇〇「ヴォルト」

相 三相

周波數 五〇「サイクル」

廻轉數 三七五廻轉 (毎分)

結線法 星型結線

勵磁法 他勵筒別勵磁方式

筒 數 壹筒 (常用)

原動機トノ連結方法、原動機軸直結

(四) 1 勵磁機 (既認可)

種類 分捲發電機 (補極付)

直流交流別 直流

「キロワット」數 一五「キロワット」

電 壓 一一〇「ボルト」

廻轉數 二五〇廻轉 (毎分)

勵磁法 自勵磁式

筒 數 貳筒

原動機トノ連結方法、交流發電機軸直結

2 勵磁機 (既認可)

種類 復捲發電機

直流交流別 直流

「キロワット」數 三「キロワット」

電 壓 一一〇「ボルト」

廻轉數 三七五廻轉（毎分）  
 筒數 壹箇

原動機トノ連結方法、交流發電機軸直結  
 (ハ)周波數變換機 (既認可)

電動機

種類 同期開放型

直流交流別 交流

「キロワット」數 五六〇「キロワット」

電壓 三三〇〇「ボルト」

電流 一二八「アンペア」

相 三相

周波數 五〇「サイクル」

廻轉數 六〇〇廻轉（毎分）

筒數 壹箇（常用）

發電機

種類 同期開放型

直流交流別 交流

「キロワット」數 五〇〇「キロワット」

電壓 三三〇〇「ボルト」

電流 一六四「アンペア」

相 三相

周波數 六〇「サイクル」

廻轉數 六〇〇廻轉（毎分）

筒數 壹箇（常用）

勵磁機

種類 分捲發電機

直流交流別 直流

「キロワット」數 一二「キロワット」

電壓 一一〇「ボルト」

廻轉數 六〇〇廻轉（毎分）

勵磁法 自動式  
筒 數 貳箇（常用）

原動機トノ連結方法、電動機及發電機軸各直結

(二) 制御装置

手動式

(※) 保安装置

檢漏器

高壓母線ニハ三、五〇〇「ボルト」用三相式靜電漏電計ヲ裝置ス

避雷器

發電母線ニハ三、五〇〇用「ベレットオキサイドフィルム」避雷器ヲ裝置シ第一種地線工事ニ依リ接地ス

油入開閉器

發電機盤及周波數變換機盤ニハ裏面支持棒ニ油入遮斷器ヲ取付ケ過負荷誘導型繼電器ニ依リ動作シ且ツ手動

ニテモ動作セルモノトス

其、他

發電機及周波數變換機ノ鐵台油入遮斷器ノ外箱並ニ配電盤支持組棒ハ是レヲ第一種地線工事ニ依リ接地ス

ニ 受電設備

受電地點ノ位置及供給者（變更事項）

受電位置 東京都西多摩郡氷川町大字境字西久保二〇一九番地イ號（既認可ニ同）

受電所名 東京都小河内貯水池工事西久保發電所屋外受電所（既認可）

供給者 東京都小河内貯水池工事西久保受電所（變更）

供給者 關東配電株式會社（既認可ニ同）

(1) 受電地點ノ出力 三〇〇〇「キロワット」（常用）（既認可）

一〇〇〇「キロワット」（常用）（變更）

(2) 變壓器（屋外用）（廢止）

「キロボルトアンペア」數 一、二五〇「キロボルトアンペア」

一次電壓 三、〇〇〇「ボルト」三、〇〇〇「ボルト」ニ七、〇〇〇「ボルト」

二次電壓 三三〇〇「ボルト」 三四五〇「ボルト」

相 單相

周波數 五〇「サイクル」

結線法 三角型

冷却法 油入自冷型

筒數 三筒（常用）

(イ) 電氣方式、周波數、受電々壓（變更事項）

電氣方式 交流三相三線式

周波數 五〇「サイクル」

受電々壓 三三〇〇「ボルト」（既認可） 三三〇〇「ボルト」（變更）

(ニ) 送電上責任分界點トナルベキ開閉器及受電々力ヲ遮斷シ得ベキ開閉器（變更事項）

送電線上ノ責任分界點トナルベキ開閉器ハ受電所内受電盤裏既認可區分開閉器トス、受電々力ヲ遮斷シ得ベキ開閉器ハ受電所内受電盤ニ設備セル既認可油入遮斷器トス

### (ホ) 保安裝置

#### 檢漏器

屋内高壓受電母線ニハ三三〇〇「ボルト」用三相式靜電漏電計ヲ裝置ス

#### 避雷器（變更事項）

屋外受電所受電線引込口ニハ三三〇〇「ボルト」用ドライバルブ避雷器ヲ裝置シ第一種地線工事ニ依リ接地ス（既認可分之ヲ廢止ス）

受電線引込口ニハ三三〇〇「ボルト」用ドライバルブ避雷器ヲ裝置シ第一種地線工事ニ依リ接地ス（變更）

#### 油入開閉器

受電盤裏高壓母線支持組棒下ニハ屋内用六九〇〇「ボルト」一〇〇〇「アンペア」油入遮斷器ヲ設置シ過負荷繼電器ニ依リ動作シ且ツ手動ニテモ動作スルモノトス

其ノ他

五字抹消  
二字挿入  
二字挿入

變壓器及油入遮斷器並ニ計器變壓器同變流器ノ外函及支持  
組杵ハ第一種地線工事ニ依リ接地ス  
(ハ)保安通信用電話設備(既認可ニ同)

回線ノ方式 架空復線式  
回線ノ數 壹回線  
電話ノ線

種類 亞鉛鍍鐵線  
大サ 直徑四耗

電話機設置場所(既認可ニ同)(變更)

(一)東京都西多摩郡氷川町大字境字檜村二三番地(廢止)  
東京都水道建設事務所技術員詰所

(二)東京都西多摩郡氷川町大字境字西久保六〇一九番地イ號  
東京都小河内貯水池工事西久保受電所  
支持物ノ種類  
木柱(受電線木柱添架)

電話線一回線ニシテ供給者關東配電株式會社直通電話線  
ニ接続ス

配電設備 (既認可ニ同)

(イ)電氣方式及配電線路ノ最大電壓(既認可ニ同)  
電氣方式

交流三相三線式及交流單相二線式

最大電壓

高壓 三〇〇〇「ボルト」  
低壓 二〇〇「ボルト」 一〇〇「ボルト」

變壓器電壓

一次電壓 三〇〇〇「ボルト」  
二次電壓 二〇〇「ボルト」 一〇〇「ボルト」

(ロ)架空電線路ノ構造(既認可ニ同)

種類 軟銅及硬銅被覆電線及硬銅裸電線

大サ

高 壓 四耗、六耗、三八平方耗、二二平方耗、一〇〇平方耗

五〇平方耗

低 壓 八平方耗、四耗

被覆絶縁物ノ種類

高 壓 第二種絶縁電線及第三種絶縁電線

低 壓 第二種絶縁電線及第三種絶縁電線並第四種絶縁電線

支持物ノ種類及構造ノ大要

木柱（杉不注入柱）

木柱ハ末口一五二耗以上長サ七・五米ヨリ十二米迄ノモノヲ使用シ木柱根入ハ單柱及且柱共ニ木柱全長ノ六分ノ一以上トシ木柱根柵ハ杉材末口直徑二〇糎以上ニシテ長サ單柱ニハ一ニ〇糎且柱ニハ二七〇糎ノモノヲ使用シ木柱根入ノ地表ヨリ約三分ノ一ノ位置ニ單柱ハ電線路ニ平行ニ且柱ニハ電線路ニ直角ニ共ニ徑四耗ノ亞鉛鍍鐵線ヲ以テ木柱へ堅牢ニ縛縛シ建設ス架空電線ノ角度ヲ有スル部分ノ木柱ニハ徑四耗ノ亞鉛鍍鐵線單柱ニハ三條又ハ四條且柱ニハ四條ヨリナル支線ヲ電線路ノ角度ノ外側ニ堅牢ニ施設ス猶電線路ノ引留木柱ニハ徑四耗ノ亞鉛鍍鐵線五條ヨリナル支線一條又ハ二條ヲ堅牢ニ施設ス

### 腕 木

樺材ニシテ九糎角、長サ單柱ニハ一・二米又ハ〇・七米且柱ニハ二・三米又ハ二・五米ノモノヲ使用シ單柱、且柱共ニ木柱上部三〇糎ノ位置ニ直徑一六耗長サ二四糎ノ亞鉛鍍「ポールト」ヲ以テ木柱三糎ヲ切込取付ケ高壓用腕木ト高壓用腕木トノ中心距離ハ單柱、且柱共ニ六〇糎トス又高壓用腕木ト低壓用腕木トノ中心距離ハ九〇糎トシ共ニ同一方法ヲ以テ木柱へ堅牢ニ取付クルモノトス

### 碍 子

碍子ハ高壓用「ピン」型碍子及高壓用茶台碍子ヲ使用シ



高壓電線路ノ碍子ト碍子トノ中心距離ハ單柱五〇種、且  
柱四五種トシ低壓電線路ノ碍子ト碍子トノ中心距離ハ五  
〇種トス

綁縛線

高壓配電線路及低壓配電線路ノ綁縛線ニハ共ニ一・六耗  
ノ第一種絕緣線ヲ使用シ碍子ニ堅牢ニ綁縛スルモノトス  
ハ) 地中電線路ノ構造 (既認可ニ同)

電 纜

種 類	鋼帶鎧裝電纜
被覆絕緣物	紙絕緣被鉛
心線ノ種類	扇形燃線
數	三芯
太サ	三〇平方耗 (低壓)
	一四平方耗 ( )
	八平方耗 ( )

布設方法ノ大要

道路ハ直接埋設式ニシテ地下一・四米ニ九種半土管ヲ敷  
設シ其ノ中ニ電纜ヲ藏メ是レヲ煉瓦ヲ以テ掩ヒ埋設ス

(二) 保安裝置

各配電線引出口ニハ「オートバルブ」避雷器ヲ設置シ配電  
盤ニハ油入遮斷器ヲ附シ過負荷繼電器ニ依リ動作シ且ツ手  
動ニテモ動作スルモノトス其ノ他油入開閉器及變壓器ノ外  
函ハ第一種地線工事ニ依リ接地ス

(三) 保安通信用電話設備 (變更事項)

回線ノ方式 架空復線式  
回線ノ數 壹回線  
電 話 線

種 類 亞鉛鍍鐵線  
太 サ 直徑四耗  
電話器設置場所 (變更)





二字挿入

二字挿入

- 一 東京都西多摩郡氷川町大字境字西久保一〇一九番地イ號  
東京都小河内貯水池工事西久保受電所 (廢止)
- 二 東京都西多摩郡氷川町大字境字西久保一〇二五番地  
東京都水道建設事務所技術員詰所 (廢止)
- 三 東京都西多摩郡小河内村原字水根澤一番地イ號 (廢止)  
ケーブルクレール電氣室技術員詰所
- 四 東京都西多摩郡小河内村大字原字八方岩九番地イ號 (廢止)  
碎石工場電氣室技術員詰所

支持物ノ種類

木柱 (配電線木柱添架)

本工事ハ總テ電氣工作物規程ニ準據シ施設ス 電線路ハ工  
事ノ都合ニ依リ多少移動スルコトアルベシ

以上

主任技術者 宮

本

儀

三

昭和十九年四月一日

電力受給契約書

需用者 東京都  
供給者 關東配電株式會社



東京市

(日本標準規格 B5)

裏面白紙



電力受給契約書

東京都

需用者

關東配電株式會社

供給者

右前者ヲ甲トシ後者ヲ乙トシ甲ハ第一條ノ使用區域内ニ於テ使用スル電力ヲ需用シ乙ハ之ヲ供給スルコトヲ目的トシ甲乙兩者間ニ於テ左ノ條項ヲ契約ス

第一條 受給地點及使用區域

乙ノ甲ニ供給スル電力ノ受給地點及使用區域ハ左ノ通りトス

一、受給地點 東京都西多摩郡氷川町大字境字西久保一千九番地イ號

東京都小河内貯水池工事場受電場所

二、使用區域 東京都小河内貯水池工事場構内及同貯水池築造工事専用道路内

第二條 受給最大電力、電氣方式、周波數及電壓並ニ用途

乙ノ甲ニ供給スル電力ノ受給最大電力、電氣方式、周波數及電壓並ニ用途ハ左ノ通りトス

東 京 市

一、受給最大電力 常時電力百「キロワット」

二、電氣方式及周波數 三相交流三線式、五十「サイクル」

三、電 壓 三千「ボルト」ヲ標準トス

四、用 途 貯水池工事用電動力並電燈

甲ハ其ノ使用スル電力ノ各相間ノ負荷ヲ常ニ平衡ナラシムルモノトス

第三條 送電時間

乙ハ毎日二十四時間送電スルモノトス但シ電氣工作物ノ點檢又ハ手入ヲ要スル場合ハ豫メ通知ノ上毎月二日以内ノ晝間ヲ限り送電ヲ休止スルコトヲ得ルモノトス

第四條 送電責任分界點並ニ電氣工作物ノ管理補修

送電上ノ責任分界點ハ左ノ通りトシ該分界點ヨリ電源側ノ電氣工作物ハ乙ニ於テ又之ヨリ負荷側ノ電氣工作物ハ甲ニ於テ夫々之カ管理補修ノ責ニ任スルモノトス但シ第七條ノ計量裝置ハ乙ニ於テ之カ管理補修ノ責ニ任スルモノトス

第一條 受給地點ニ於ケル受電場所ニ近ク甲ノ建設シタル引込電柱上ニ甲ノ施設セル油入開閉器電源側端子

第五條 電氣工作物ノ施設並ニ所有

甲乙間電氣工作物ノ施設並ニ所有ノ分界點ハ左ノ通りトシ該分界點ヨリ電源側ハ乙ニ於テ又之ヨリ負荷側ハ甲ニ於テ夫々施設所有スルモノトス但シ第七條ノ計量裝置ハ乙ニ於テ施設所有スルモノトス

第一條 受給地點ニ於ケル受電場所ニ近ク甲ノ建設シタル引込電柱上ニ甲ノ施設セル油入開閉器

第六條 力率ノ保持

甲ハ受給地點ニ於ケル力率ヲ百分ノ八十五以上ニ保持スルモノトス力率カ百分ノ八十五ヲ低下スル場合ニ於テハ甲ハ其ノ負擔ヲ以テ必要ナル進相施設ヲ爲スモノトス

第七條 受給電力及電力量ノ計量

甲乙間ノ受給電力量ハ第一條ノ受給地點ニ於ケル第四條責任分

東 京 市

界點ニ近ク三千「ボルト」側ニ施設セル乙ノ不平衡回路用積算電力計（一箇）ニ依リ毎月所定ノ日ニ於テ甲乙立會ノ上之ヲ計量スルモノトス

甲乙間ノ受給電力ハ前項積算電力計ノ一時間毎ノ讀ミニ依リ之ヲ算定シ毎月ノ最大電力ハ其ノ月ニ於ケル最大ナルモノヲ以テ之ヲ決定ス

第八條 電氣料金並ニ其ノ支拂

電氣料金ハ左記各號ニ依リ計算シタル金額ノ合計額トシ甲ハ毎月計量ノ日ヨリ七日以内ニ乙ニ支拂フモノトス

一、基本料金 月額金二百二十圓也

二、左記電力量料金單價ニ依リ計量シタル其ノ月分ノ受給電力量ヲ乘シテ得タル金額

電力量料金一「キロワット」時ニ付 金三錢也

第一號ノ基本料金ハ電力使用ノ有無ニ拘ラス甲ハ之ヲ乙ニ支拂フモノトス

第九條 計器使用料

第七條ノ積算電力計（一箇）ノ使用料ハ一ヶ月金三圓五十錢也  
トシ電力使用ノ有無ニ拘ラス電氣料金ト共ニ甲ハ之ヲ乙ニ支拂  
フモノトス

第十條 受給最大電力ノ嚴守

甲ハ第二條ノ受給最大電力ヲ超過シテ使用セサルモノトス  
前項ニ拘ラス第七條ニ依ル當該月ノ實際受給最大電力カ第二條  
ノ受給最大電力ヲ超過シタル場合ハ第八條ノ基本料金單價ニ超  
過分電力ノ「キロワット」數ヲ乘シテ得タル金額ノ三倍ニ相當  
スル金額ニ第八條ノ基本料金額ヲ加ヘタルモノヲ以テ當該月  
ニ於ケル基本料金トシテ甲ハ乙ニ支拂フモノトス

第十一條 基本料金ノ減額

甲ノ責ニ歸スヘカラサル事由ニ依リ引續キ二十四時間以上ニ亘  
リ乙カ供給電力ノ一部又ハ全部ノ送電ヲ中止シタル場合ニ於テ  
ハ乙ハ第八條ニ依ル當該月ノ基本料金ヲ其ノ月ノ時間數ト送電

東 京 市

中止時間數トノ割合ニテ減額スルモノトス但シ法令又ハ法令ニ  
基ク命令ニ特別ノ規定アル場合ハ之ニ依ルモノトス

第十二條 記 録

甲ハ所定ノ様式ニ依ル電力受給日誌ヲ備ヘ電力受給ニ關シ必要  
ナル事項ヲ明確ニ記録スルモノトシ乙ノ要求ニ基キ之ヲ提示シ  
又ハ其ノ寫ヲ乙ニ送附スルモノトス

第十三條 電氣工作物ノ検査

乙ハ本契約ニ關聯スル甲ノ電氣工作物ヲ隨時検査スルコトヲ得  
ルモノトス

第十四條 賠償責任

甲又ハ乙カ本契約ニ違背シタルトキハ相互ニ因テ生シタル損害  
ヲ違背者ニ於テ賠償ノ責ニ任スルモノトス但シ左記事由ニ因ル  
供給電力ノ一部又ハ全部ノ中止ニ對シテハ乙ハ損害賠償ノ責ニ  
任セサルモノトス  
一、非常變災其ノ他不可抗力



- 二、電氣工作物ノ故障並ニ其ノ修理
- 三、法律、命令又ハ官公署ノ指圖
- 四、其ノ他乙ノ責ニ歸スヘカラサル事由

第十五條 送電停止又ハ解約

乙ハ左記ノ場合ニ於テハ送電ヲ停止シ又ハ契約ノ解除ヲ爲スコトヲ得ルモノトス此ノ場合ニ於テモ乙ハ第十四條ノ損害賠償ノ請求ヲ爲スコトヲ妨ケサルモノトス

一、第二條ノ受給最大電力ヲ超過シテ使用シタルトキ

二、電氣料金ノ支拂ヲ遅延シタルトキ

三、其ノ他甲ニ於テ本契約ニ違背シタルトキ

第十六條 契約有効期間並ニ受給開始期日

本契約ノ有効期間並ニ受給開始期日ハ左ノ通りトス

一、契約有効期間

昭和十九年四月一日ヨリ昭和二十年三月三十一日迄

満期ノ際甲乙異議ナキトキハ爾後一ケ年ヲ一期トシ順次繼

東 京 市

續スルモノトス

二、受給開始期日

昭和十九年四月一日

受給開始期日ハ事情ニ依リ甲乙協議ノ上之ヲ變更シ得ルモノトス

甲ノ責ニ歸スヘキ事由ニ依リ受給開始期日ニ實際ノ受給ヲ爲シ得サル場合ト雖モ乙ハ第八條ニ依ル電氣料金及第九條ニ依ル計器使用料ノ支拂ヒヲ得クルモノトス

第十七條 契約ノ效力

本契約ノ條項中主務官廳ノ許可、認可又ハ承認ヲ要スル事項ニ關シテハ其ノ許可、認可又ハ承認ヲ受ケタル上其ノ效力ヲ生スルモノトス

第十八條 契約ノ承繼

甲又ハ乙カ第三者ト合併シ又ハ其ノ事業ノ全部若ハ本契約ニ關係アル部分ヲ第三者ニ讓渡スル場合ニハ本契約ヲ其ノ後繼者ニ

承繼セシメ且後繼者ノ義務履行ヲ相手方ニ保證スルモノトス  
第十九條 電氣供給規程ノ適用

一、本契約ニ規定ナキ事項ハ乙ノ電氣供給規程ヲ適用スルモノトス

二、本契約有効期間中ト雖モ乙ノ電氣供給規程ニ變更アリタル場合ハ當該供給規程ニ基キ本契約條項ノ全部又ハ一部ヲ變更スルコトヲ得ルモノトス

第二十條 右各條ノ外東京都財務規則並ニ同施行細則ヲ遵守スルモノトス

右契約締結ノ證トシテ本書ニ通ヲ作成シ甲乙各其ノ一通ヲ保有ス

昭和十九年四月一日

東 京 市

東京都長官 大 達 茂 雄

東京都八王子市八日町二十六番地

關東配電株式會社

多摩支社長 平 城 好 身

裏面白紙

工事落成期限書

一 工事落成期限

御認可ノ日ヨリ一ヶ月以内

以上

主任技術者 官本儀



東 京 市

(日本標準規格 B5)





裏面白紙

添附圖面目次

一 平面圖	第一號圖
一 一般平面圖	第二號圖
一 送電關係一覽圖	第三號圖
一 電力使用區域圖	第四號圖
一 電線回線圖	第五號圖
一 電線接續圖	第六號圖

計六張

主任技師 著 官本 儀



東京市

圖面在中

一 平面圖 機械器具裝置 芽一號圖

一 一般平面圖 芽二號圖

一 送電關係一覽圖 芽三號圖

一 電力使用區域圖 芽四號圖

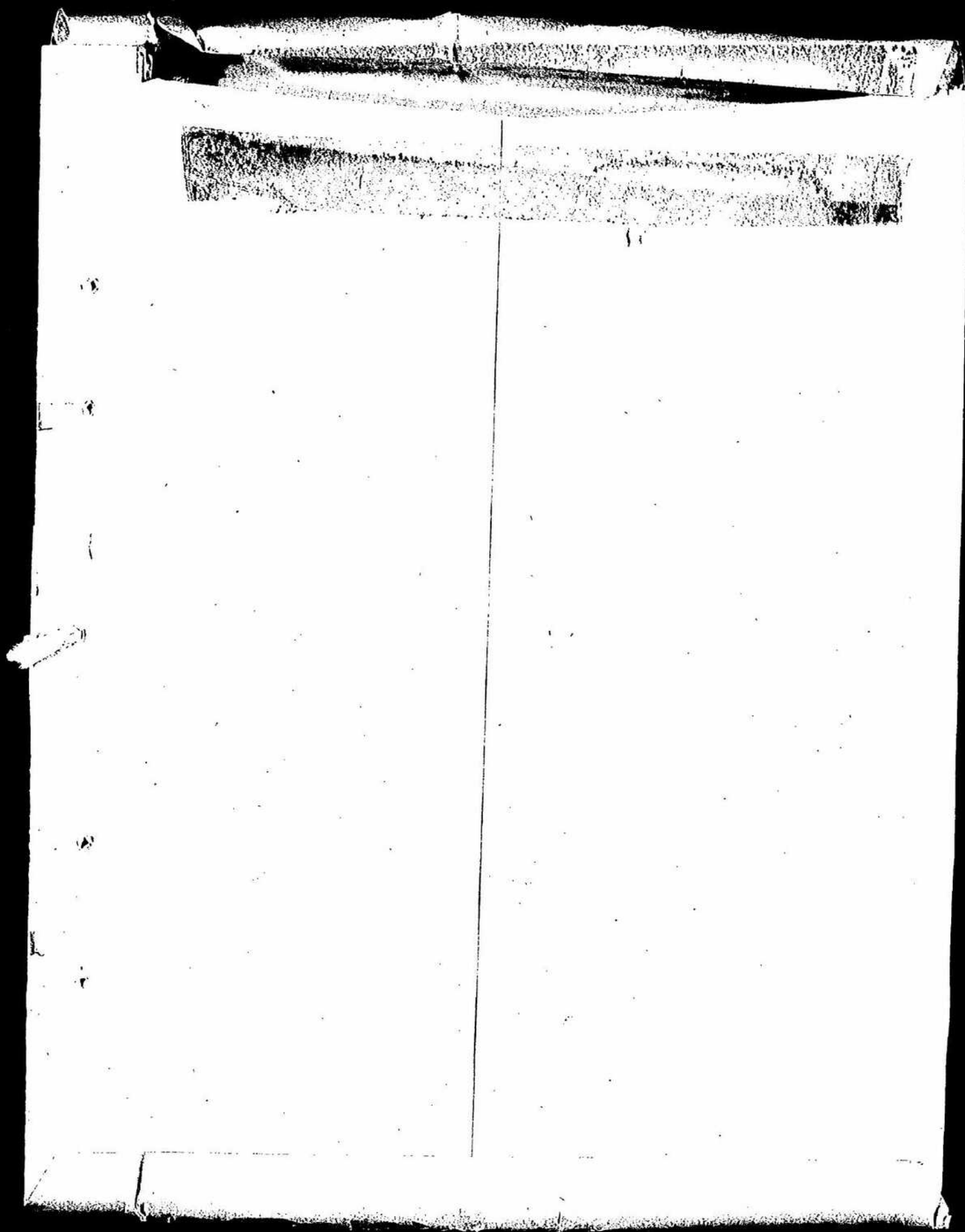
一 電話同線圖 芽五號圖

一 電線接續圖 芽六號圖

計

六葉

めくれず



主任技術者

宮本儀三



封筒在中物

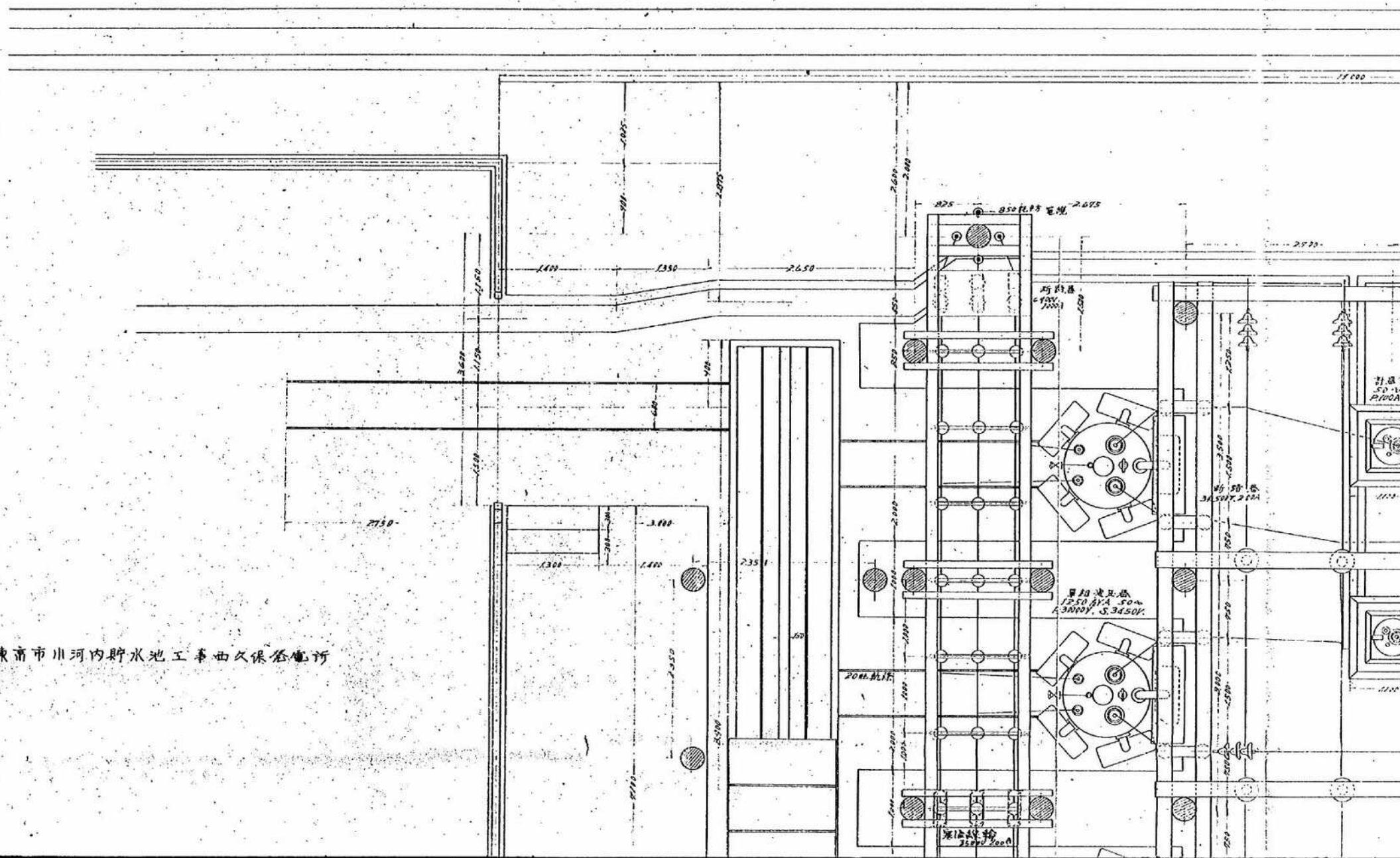
35





東京市川河内貯水池工事西久保発電所

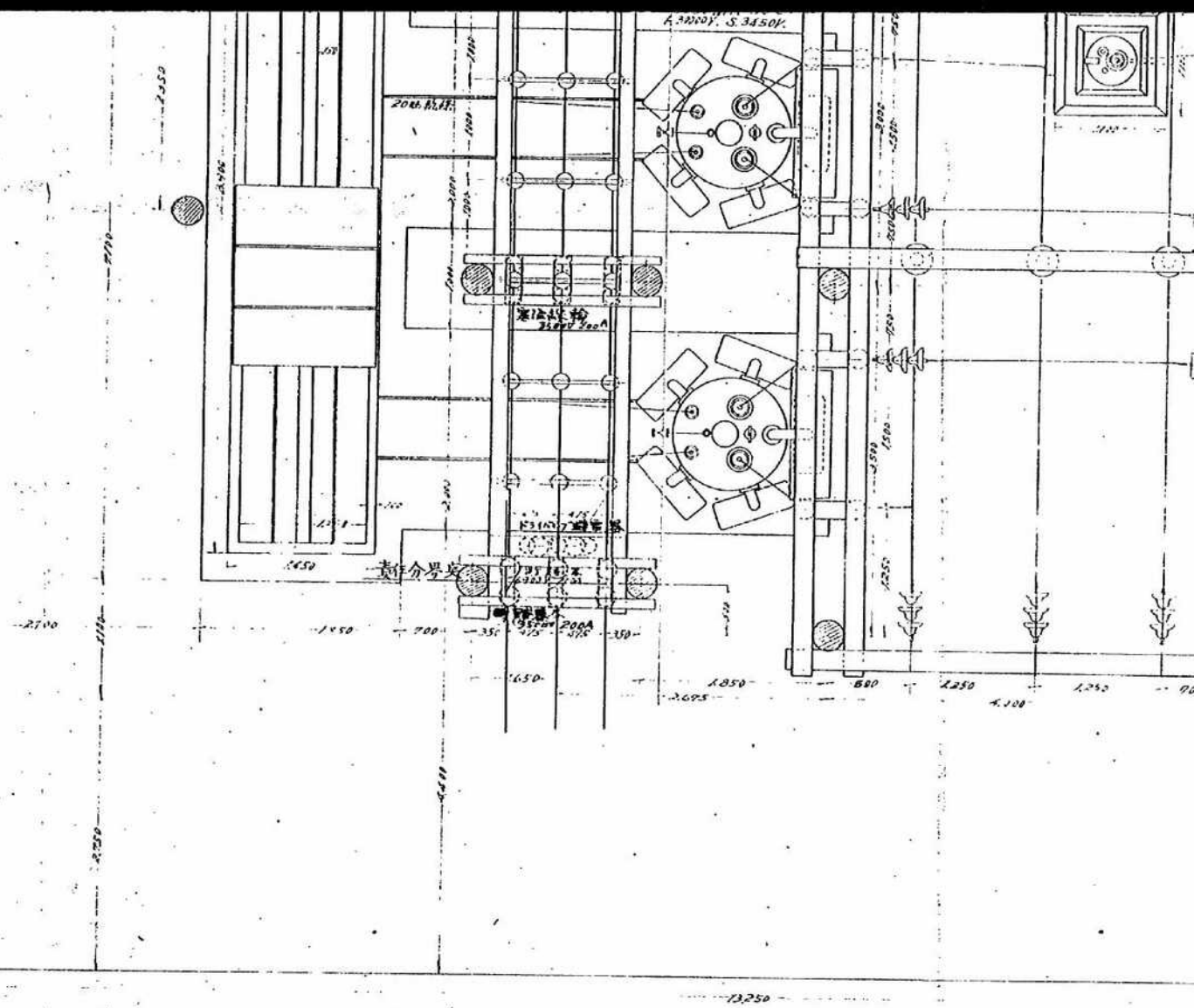
封筒在中物

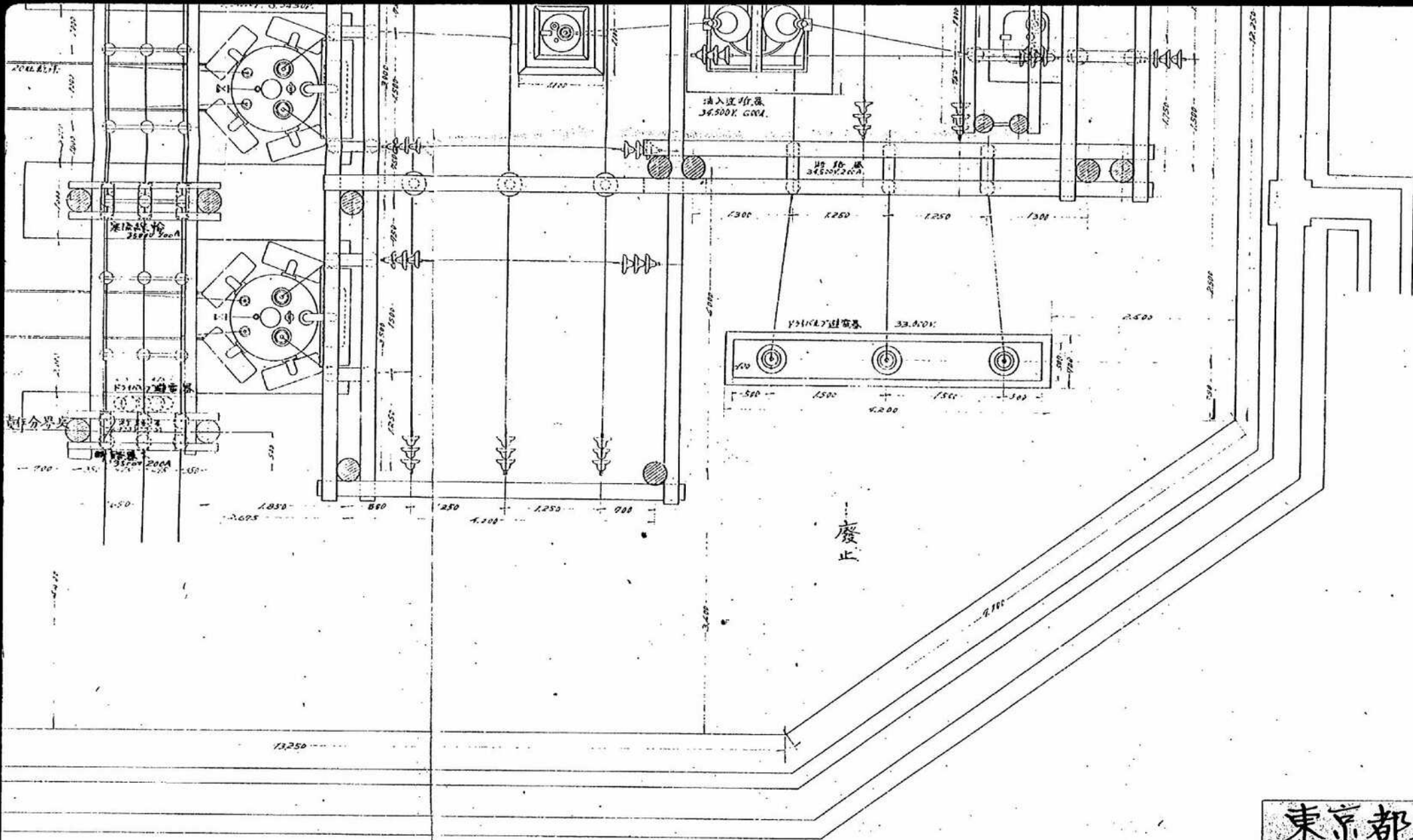






東市川河内貯水池工事西久保送電所





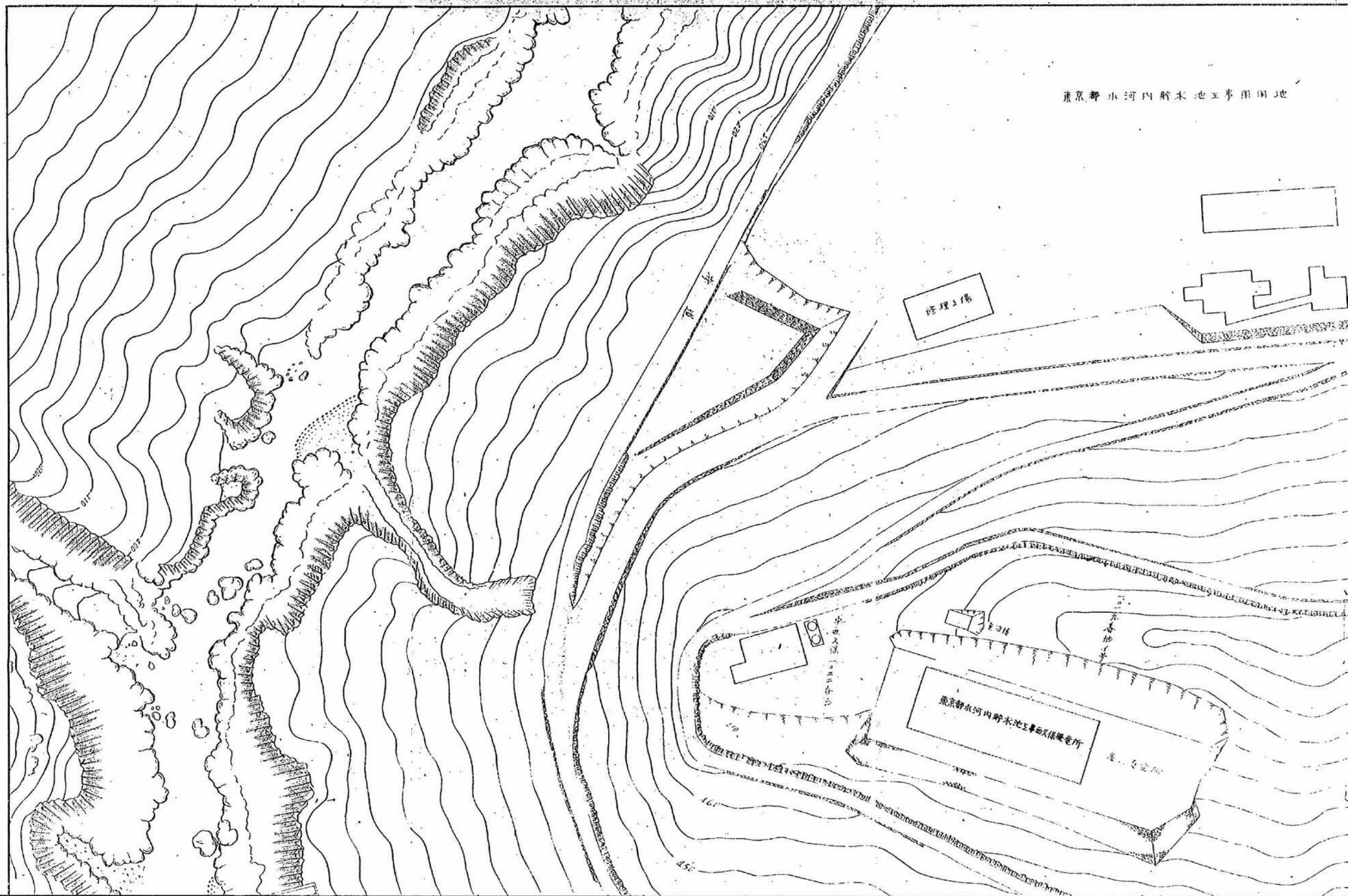
東京都水道建設事務所

課長			
部長			
主任	機械器具装置圖		
設計	平面圖		
製図	縮尺	枚数	昭和6年6月5日
淨字	両枚	卷号	第一號

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9  $\frac{2}{60}$  1 2 3 4 5 6 7 8 9  $\frac{2}{70}$  1 2 3 4 5 6 7 8 9  $\frac{2}{80}$  1 2 3 4 5 6 7 8 9  $\frac{2}{90}$

1 : 30

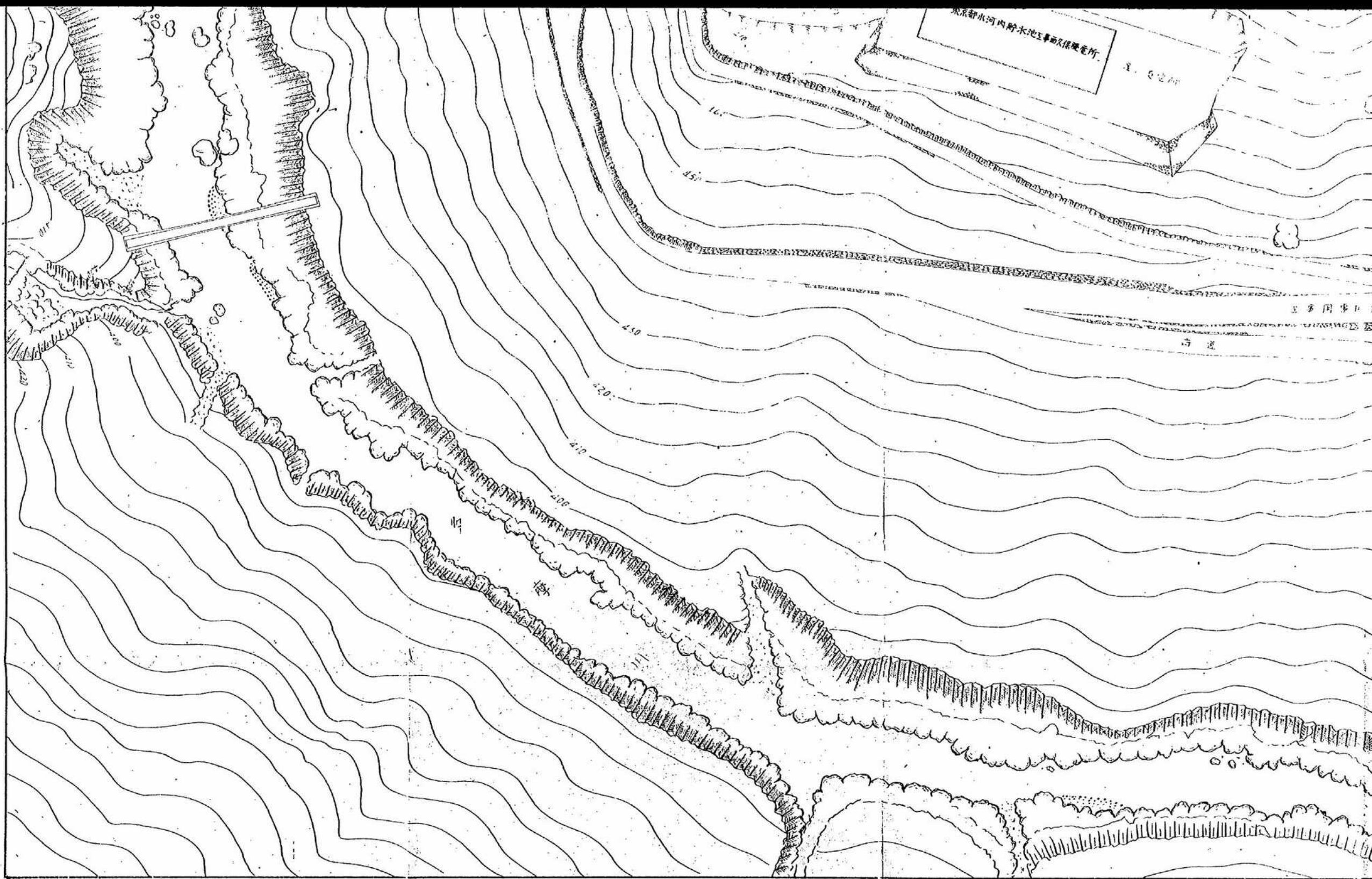
康京都小河内貯水池工事用地



封筒在中物







水原部水河内貯水池工事図紙保管所

1:5000

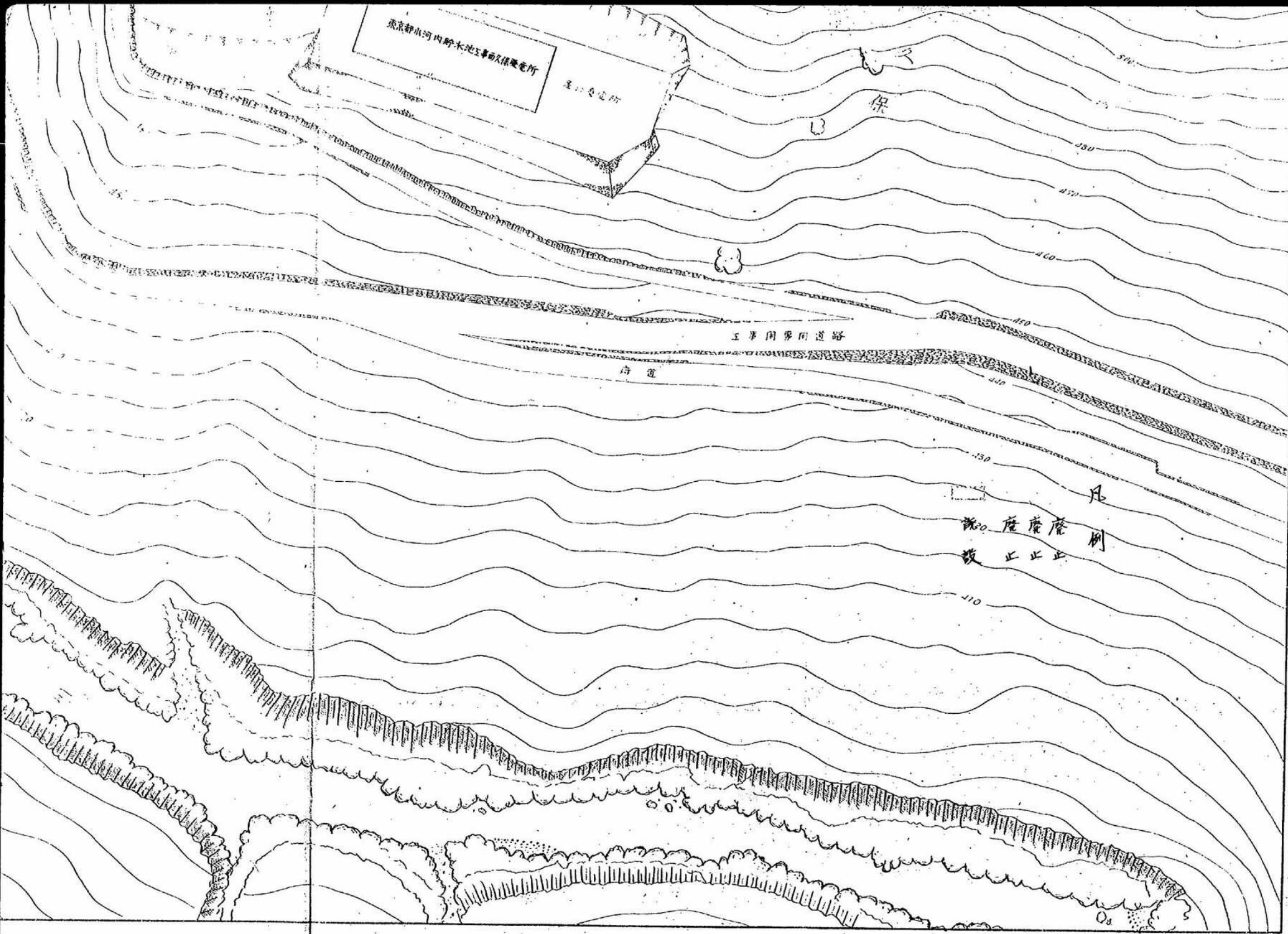
全圖中

1:5000



主任技術者

宮本儀三

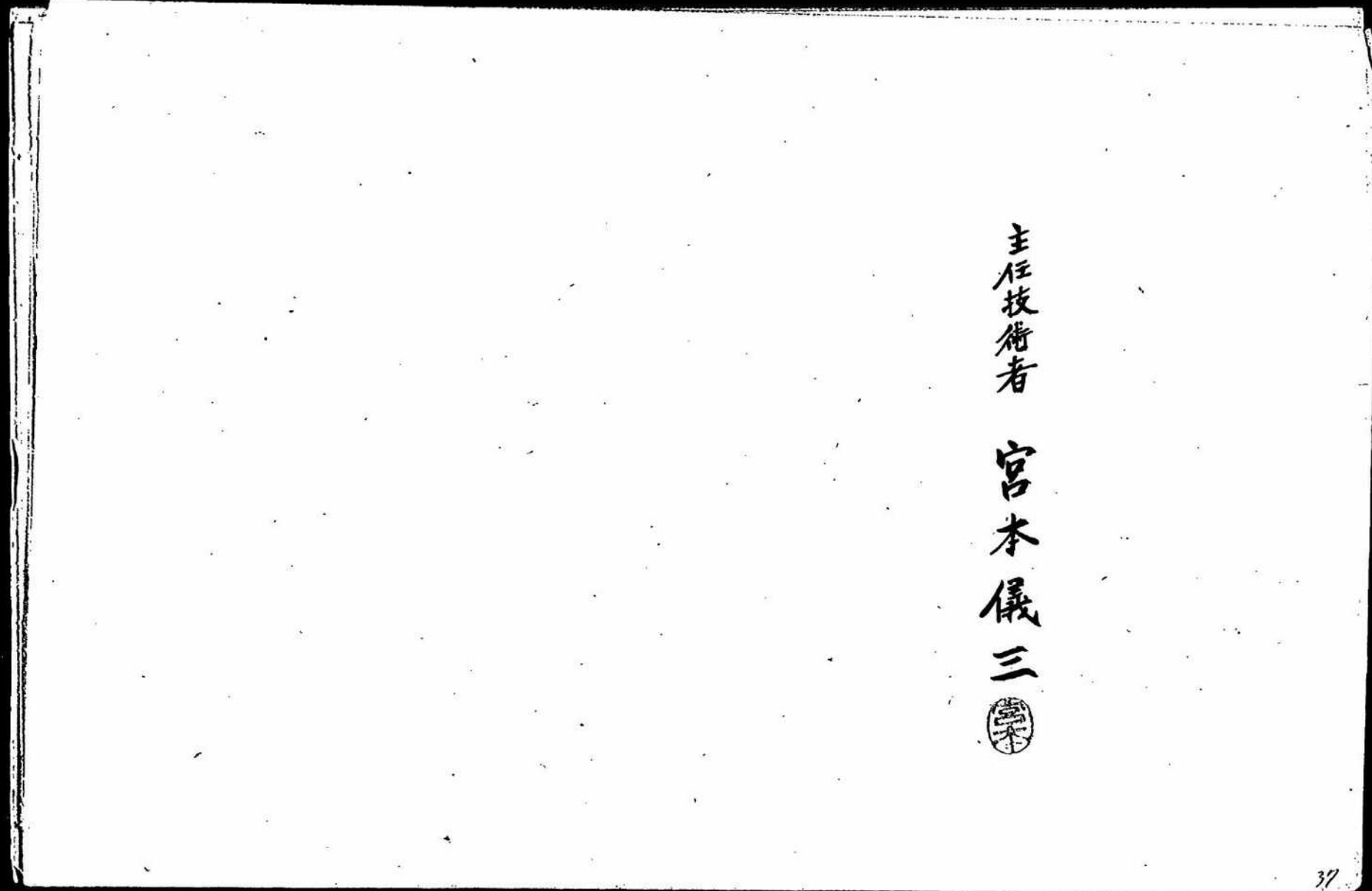


裏面白紙





1 : 25



主任技術者  
宮本儀三



封筒在中物



1 関東配電株式会社 特別高圧架空配電線路

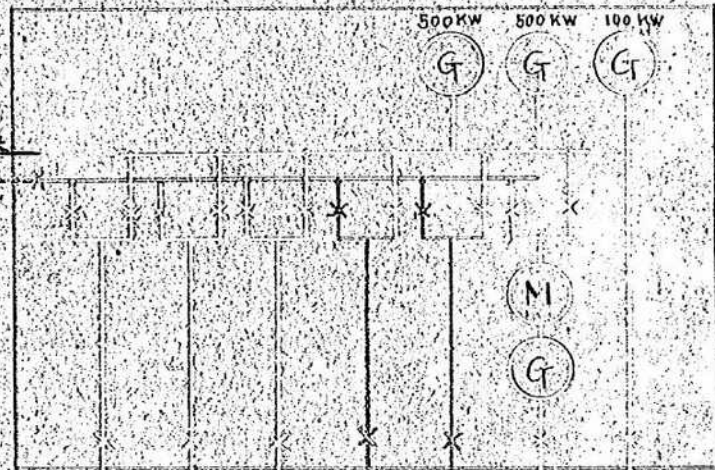
供給者名 関東配電株式会社  
 受電地名 東京都西多摩郡水川町大字境子町久保1019番地1号  
 受電位置 東京都小川町野水地工事西久保変電所  
 受電容量 2,000 kW 専用  
 受電時間 24 時間  
 変圧容量 1,250 kVA 3台 専用  
 受電方式 交流三相三線式  
 受電電圧 33,000V

1 関東配電株式会社 高圧架空線路

受電地名 東京都西多摩郡水川町大字境子町久保1019番地1号  
 受電位置 東京都小川町野水地工事西久保変電所  
 受電容量 1,100 kW  
 受電時間 24 時間  
 変圧容量 500 kW 2台  
 受電方式 交流三相三線式  
 受電電圧 33,000V

出願受電設備

供給者名 関東配電株式会社  
 受電地名 東京都西多摩郡水川町大字境子町久保1019番地1号  
 受電位置 東京都小川町野水地工事西久保変電所  
 受電容量 1,100 kW  
 受電時間 24 時間  
 受電方式 交流三相三線式  
 受電電圧 33,000V



封筒在中物

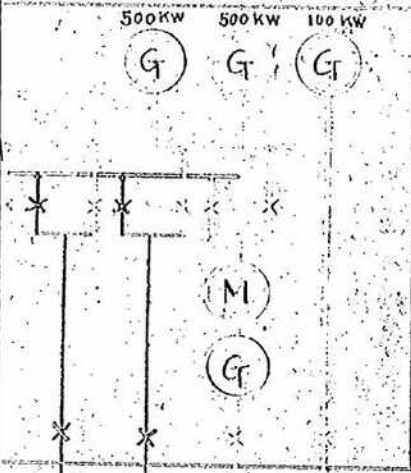


東京都阿摩郡水川町大字境字西久保1019番地  
 東京都阿摩郡水川町大字境字西久保1019番地

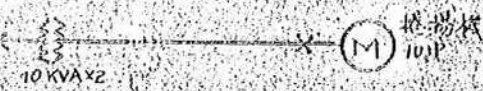
1100KW  
 内燃機  
 500KW 2台  
 100KW 1台  
 交流三相三線式  
 3300V

出類受電設備

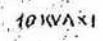
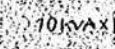
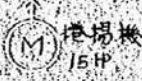
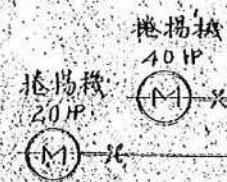
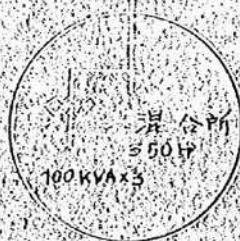
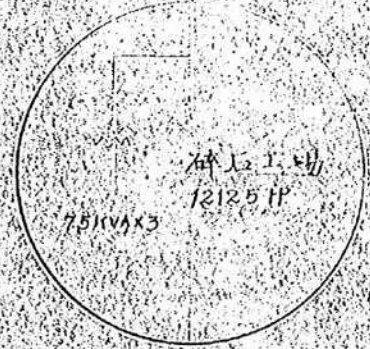
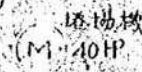
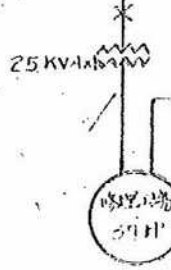
供給者 関東配電株式会社  
 受電地位 東京都阿摩郡水川町大字境字西久保1019番地  
 受電場所 東京都阿摩郡水川町大字境字西久保1019番地  
 受電容量 1000KW 常用  
 受電時間 24時間  
 受電方式 交流三相三線式  
 受電電圧 3000V (標準電圧)



20KVA











主任技術者 宮本儀三



封筒在中物

38





封筒在中物

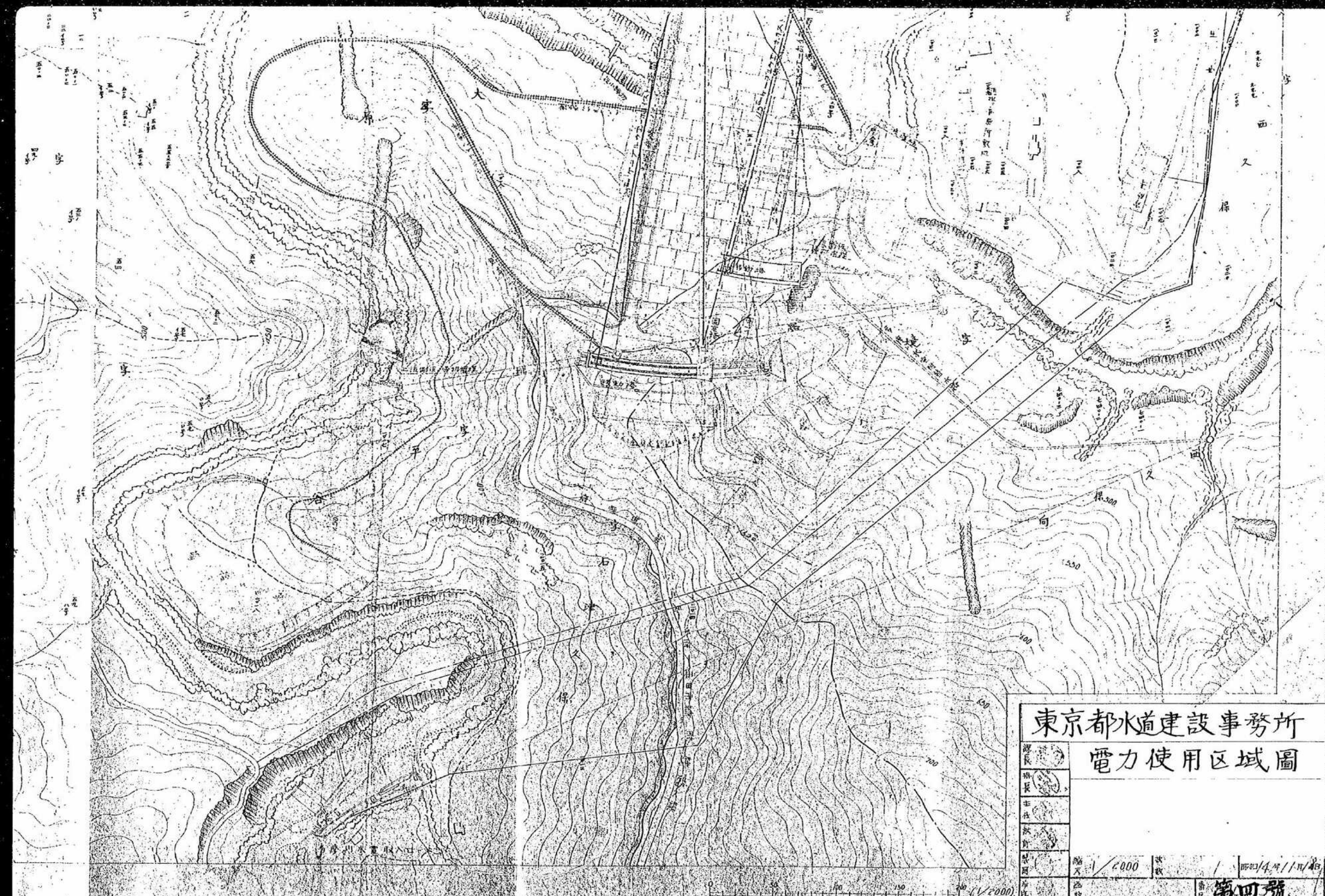












めくれず



1 : 25

主任技術者

宮本儀三



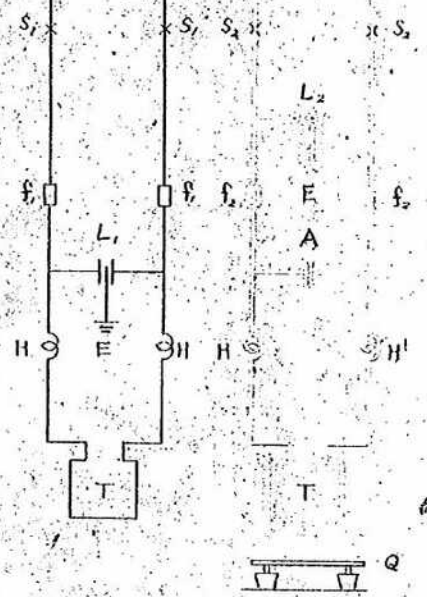
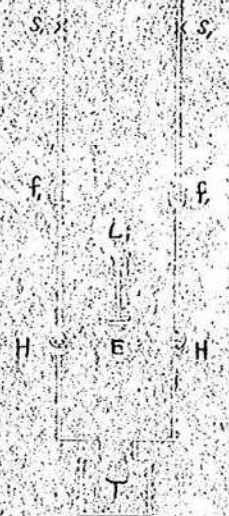
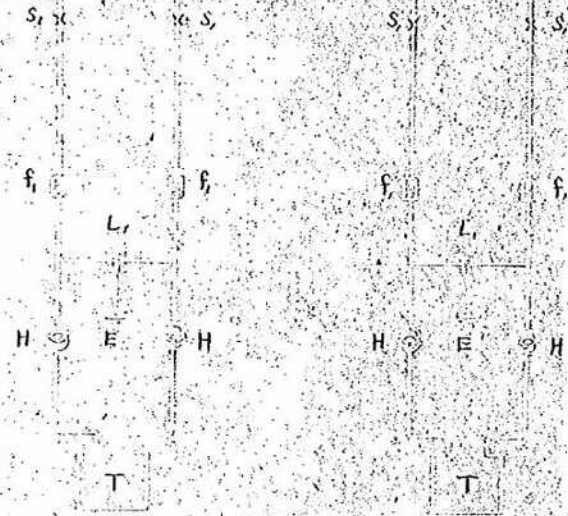
封筒在中物





電話線一回線 (高圧配電線添架)  
(並行鉄線並行4根)

電話線一回線 (特別高圧配電線添架)  
(並行鉄線並行6根)



東京都西多摩郡小川町村大字原野  
碎石工場電氣室技師員誌所

東京都西多摩郡小川町村大字原野  
電氣室技師員誌所

東京都西多摩郡水川町大字原野  
東京柳水道建設事務所技師員誌所

東京都西多摩郡水川町大字原野  
東京柳水道建設事務所技師員誌所

東京都西多摩郡水川町大字原野  
東京柳水道建設事務所技師員誌所

封筒在中物

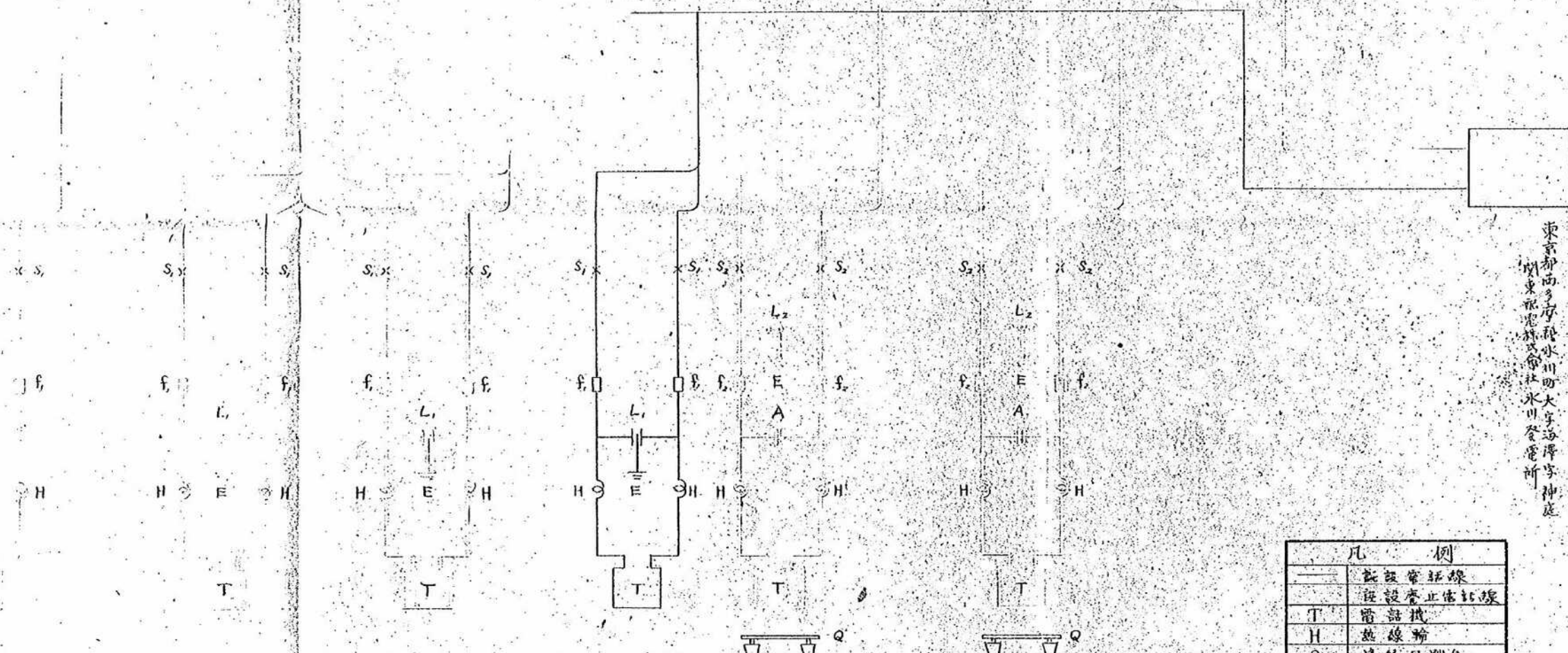
T
H
Q
L <sub>1</sub>
L <sub>2</sub>
E
f <sub>1</sub>
f <sub>2</sub>
S <sub>1</sub>
S <sub>2</sub>
A

東京



電話線一回線 (高圧配電線添架)  
(並行引鉄線直径4mm)

電話線一回線 (特別高圧電線添架)  
(並行引鉄線直径4mm)



東京都水道局水川町大字海澤字神庭  
川東電機株式会社水川発電所

凡 例	
—	設置電話線
—	設置停止電話線
T	電話機
H	換線輪
Q	接地用割台
L <sub>1</sub>	避雷器 (300V)
L <sub>2</sub>	避雷器 (1000V)
E	接地
f	可變遮断器
B	包装可變遮断器
S	引出用開閉器
S <sub>2</sub>	引出用高圧開閉器
A	放空開閉器

東京都水道建設事務所

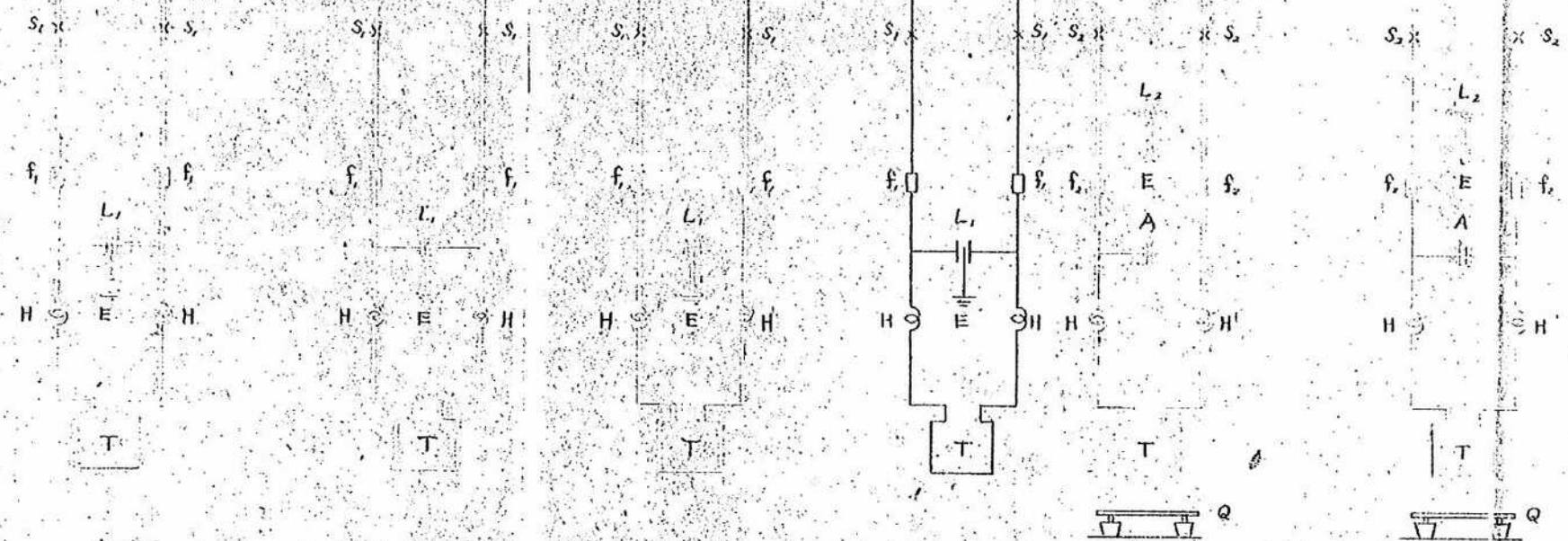
東京都西多摩郡小川町大字原野

東京都西多摩郡小川町大字原野水  
ヶ上川クリーン管渠室技術員誌

東京都西多摩郡水川町大字海澤字西久  
東京都水道建設事務所技術員誌

東京都西多摩郡水川町大字海澤字  
東京都小川町野水池工事西久保

東京都西多摩郡水川町大字海澤字橋  
東京都水道建設事務所技術員誌



東京都西多摩郡小川町大字原庄八方、岩元番地1号 (既設廢止)  
 碎石工場 電気室技術員詰所

東京都西多摩郡小川町大字原庄水根庄(番地1号) (既設廢止)  
 47-2-1 電気室技術員詰所

東京都西多摩郡水川町大字持家西久保(番地15番地)  
 東京都水道建設事務所技術員詰所 (既設廢止)

東京都西多摩郡水川町大字持家西久保(番地15番地)  
 東京都小川町野水池工事西久保受電所 (既設)

東京都西多摩郡水川町大字持家持家(番地15番地)  
 東京都水道建設事務所技術員詰所 (既設廢止)

凡	
—	配線
T	電燈
H	熱點
Q	熱點
L <sub>1</sub>	燈
L <sub>2</sub>	燈
E	燈可引
f <sub>1</sub>	引
f <sub>2</sub>	引
S <sub>1</sub>	引
S <sub>2</sub>	引
A	放

東京都	
課長	電
部長	
主任	
設計	
監製	繪
製圖	尺
簿寫	



東京都水道建設事務所  
 明電機株式会社  
 水川電機所

凡 例	
—	既設電話線
—	既設停止電話線
T	電話機
H	熱線輪
Q	電話用調台
L <sub>1</sub>	避雷器 (300V)
L <sub>2</sub>	避雷器 (1000V)
E	接 地
f <sub>1</sub>	可熔遮断器
f <sub>2</sub>	包装可熔遮断器
S <sub>1</sub>	引込用開閉器
S <sub>2</sub>	引込用高圧開閉器
A	放電開路

東京都水道建設事務所			
電話回線圖			
詳長			
舟長			
主任			
設計			
監製	館長	技師	昭和19年 月 日
原案			第五號

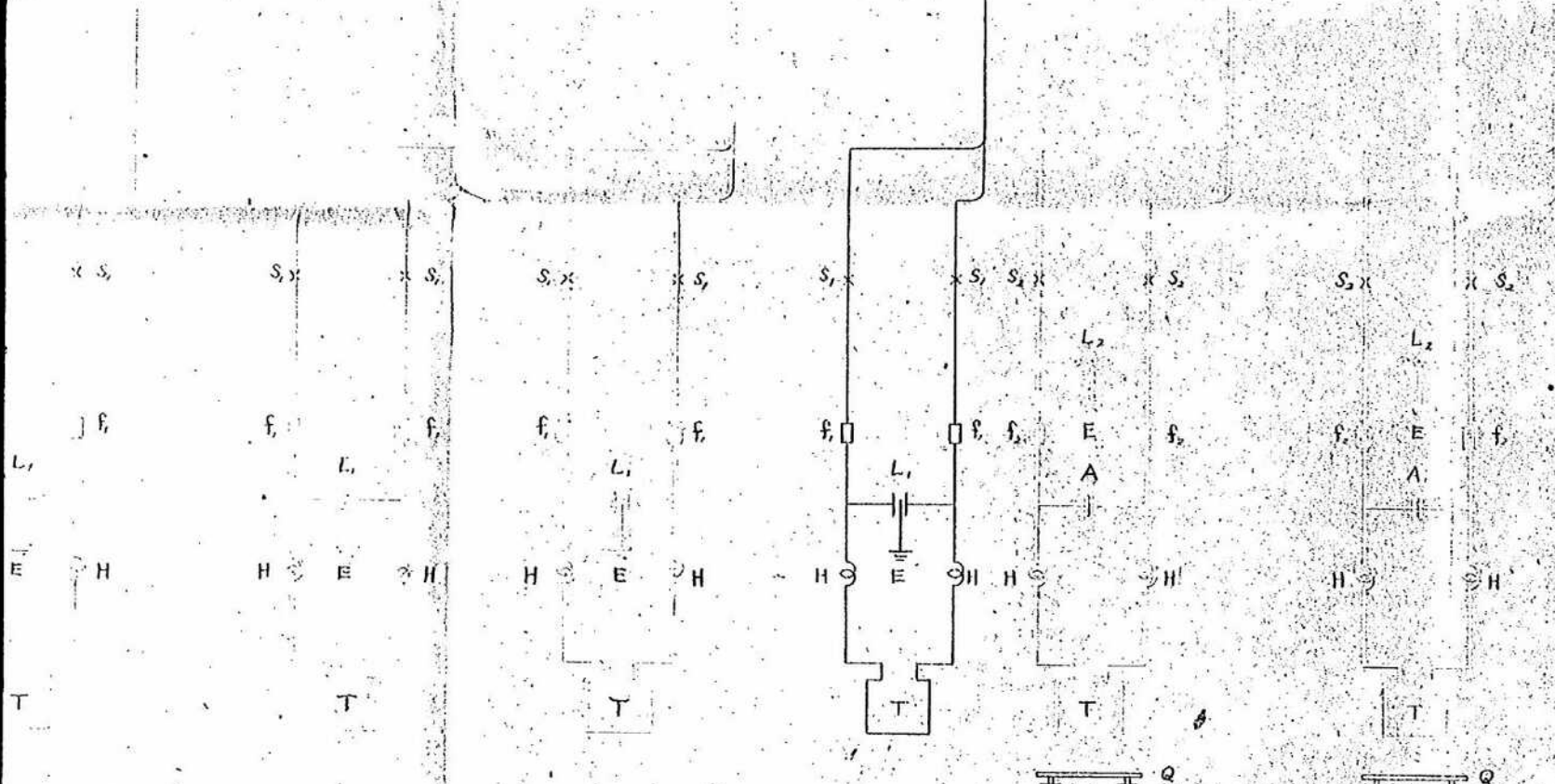
東京都西多摩郡水川町大字原字水根一番地(既設)  
 東京都小田原野水池工事西久保受電所

東京都西多摩郡水川町大字原字水根一三番地(既設)  
 東京都水道建設事務所技師員詰所

東京都西多摩郡水川町大字原字西久保三番地(既設)  
 東京都水道建設事務所技師員詰所

東京都西多摩郡小田原町大字原字水根一一番地(既設)  
 東京都水道建設事務所技師員詰所

東京都西多摩郡小田原町大字原字水根一一番地(既設)  
 東京都水道建設事務所技師員詰所

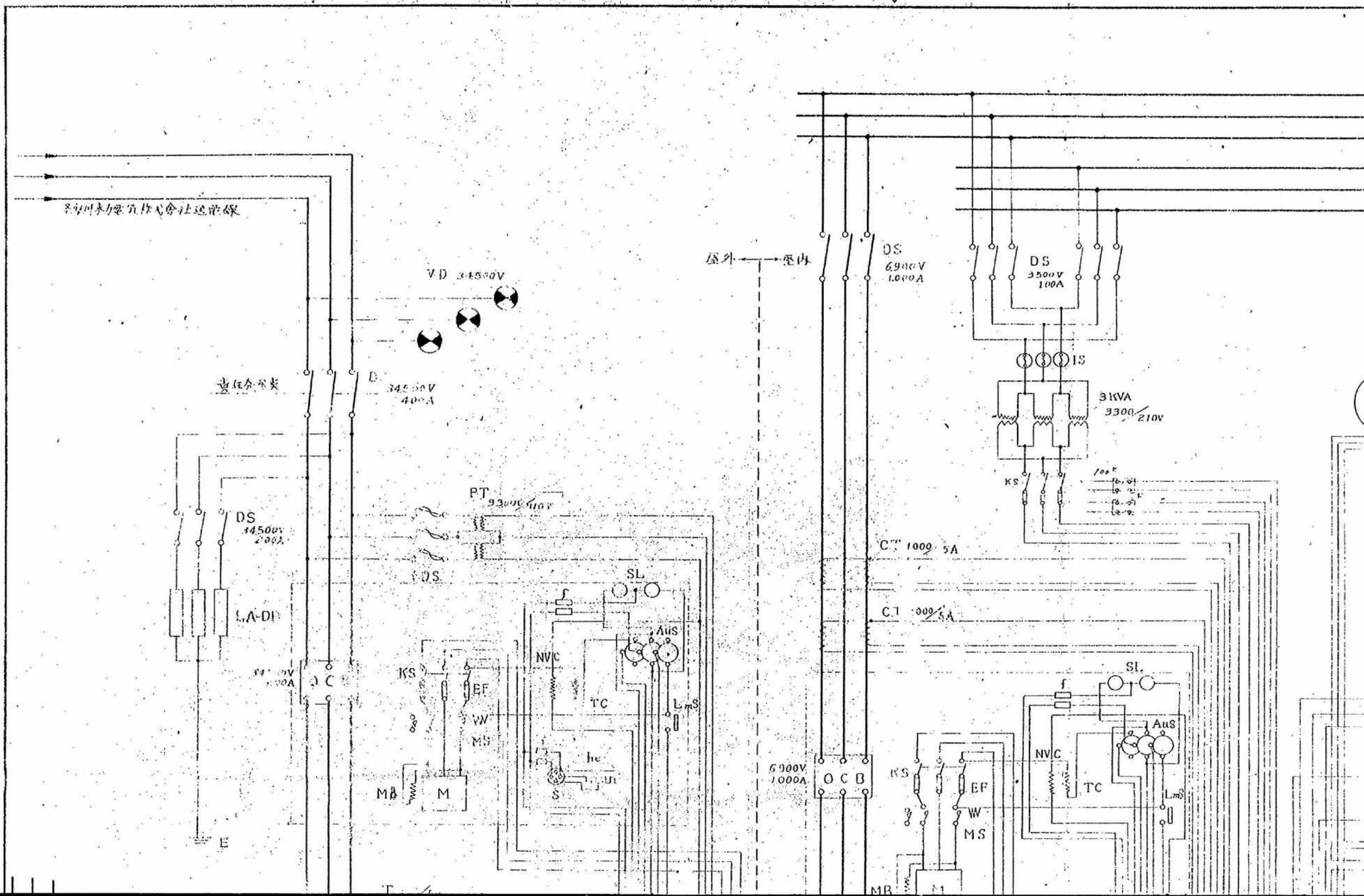


主筆技術者

宮本儀三

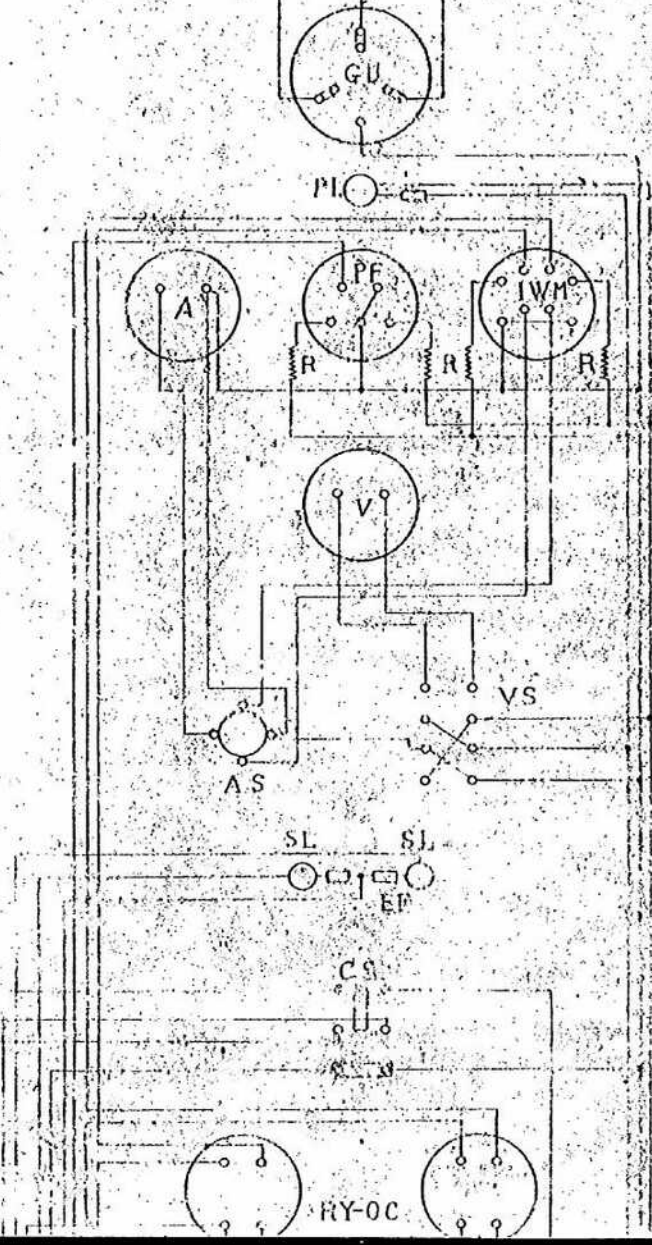
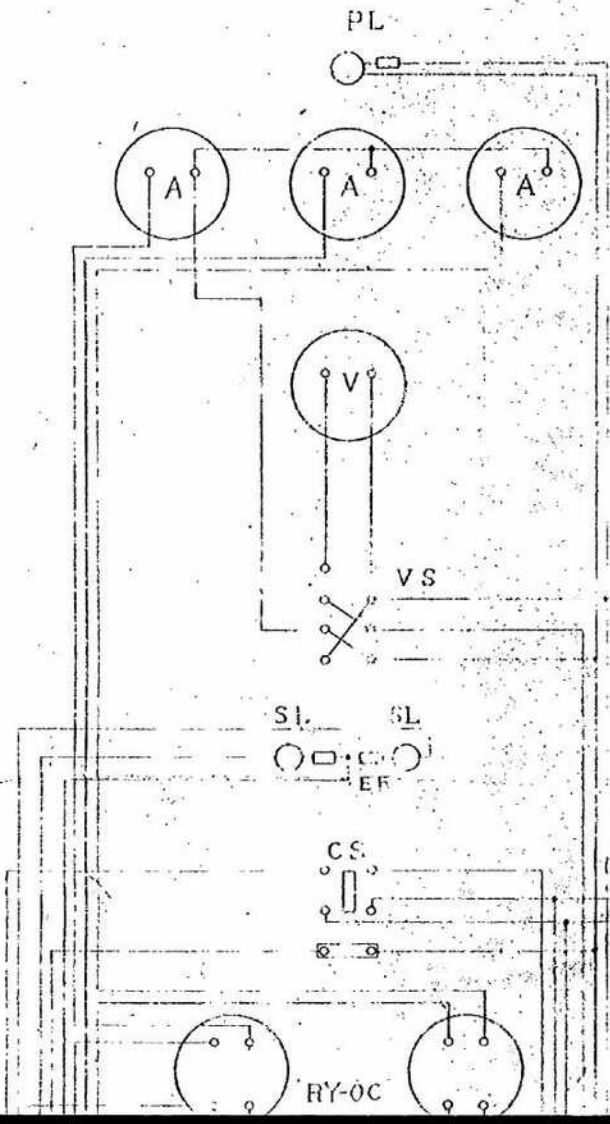


封筒在中物

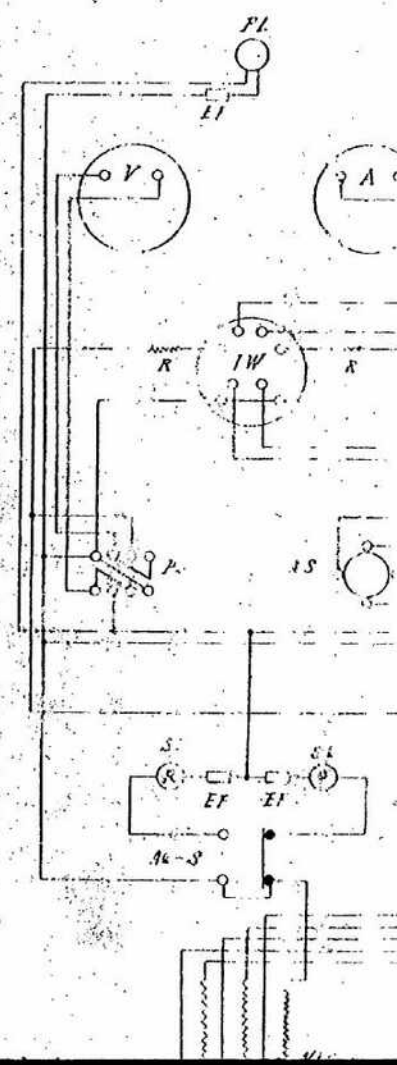


封筒在中物

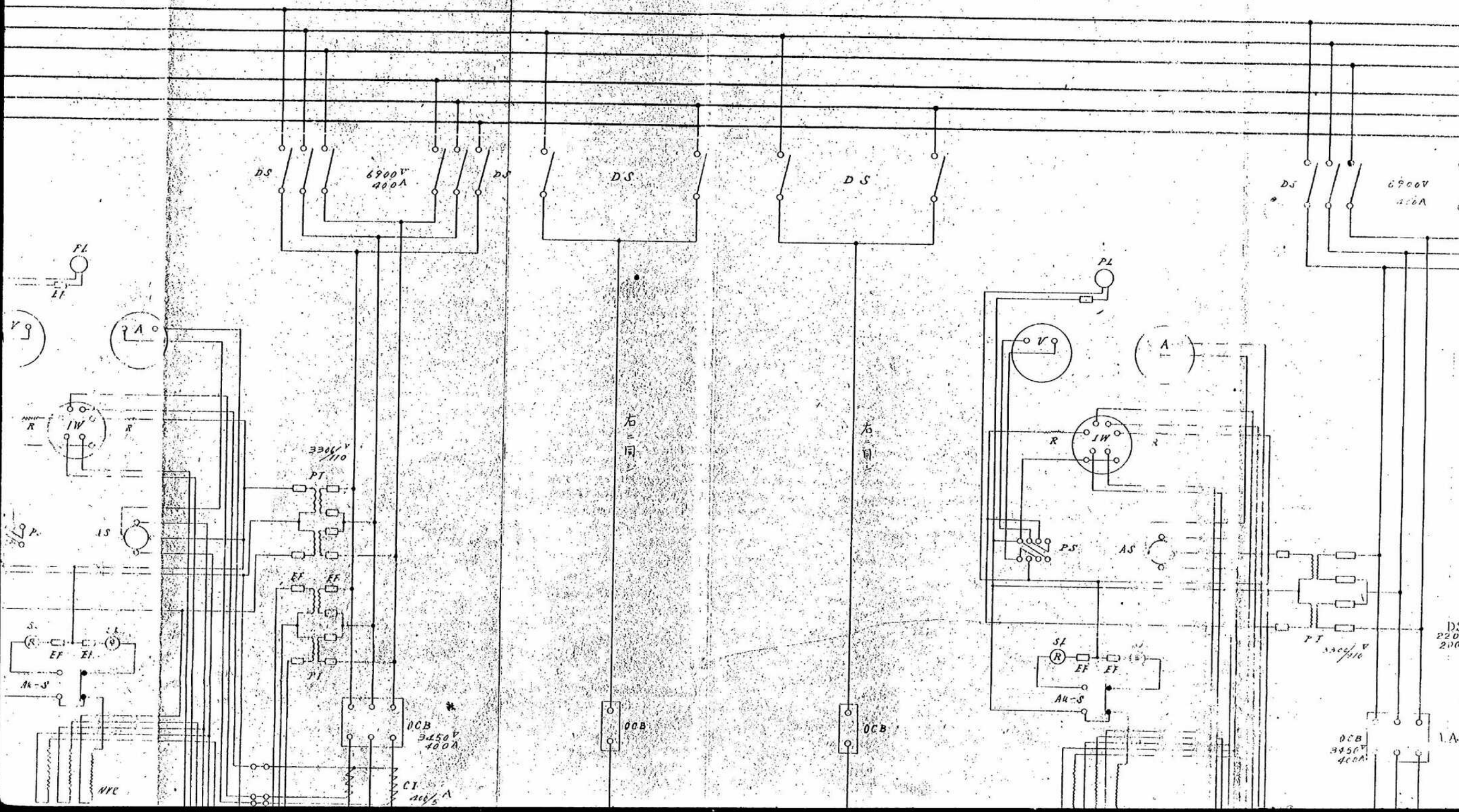




右側





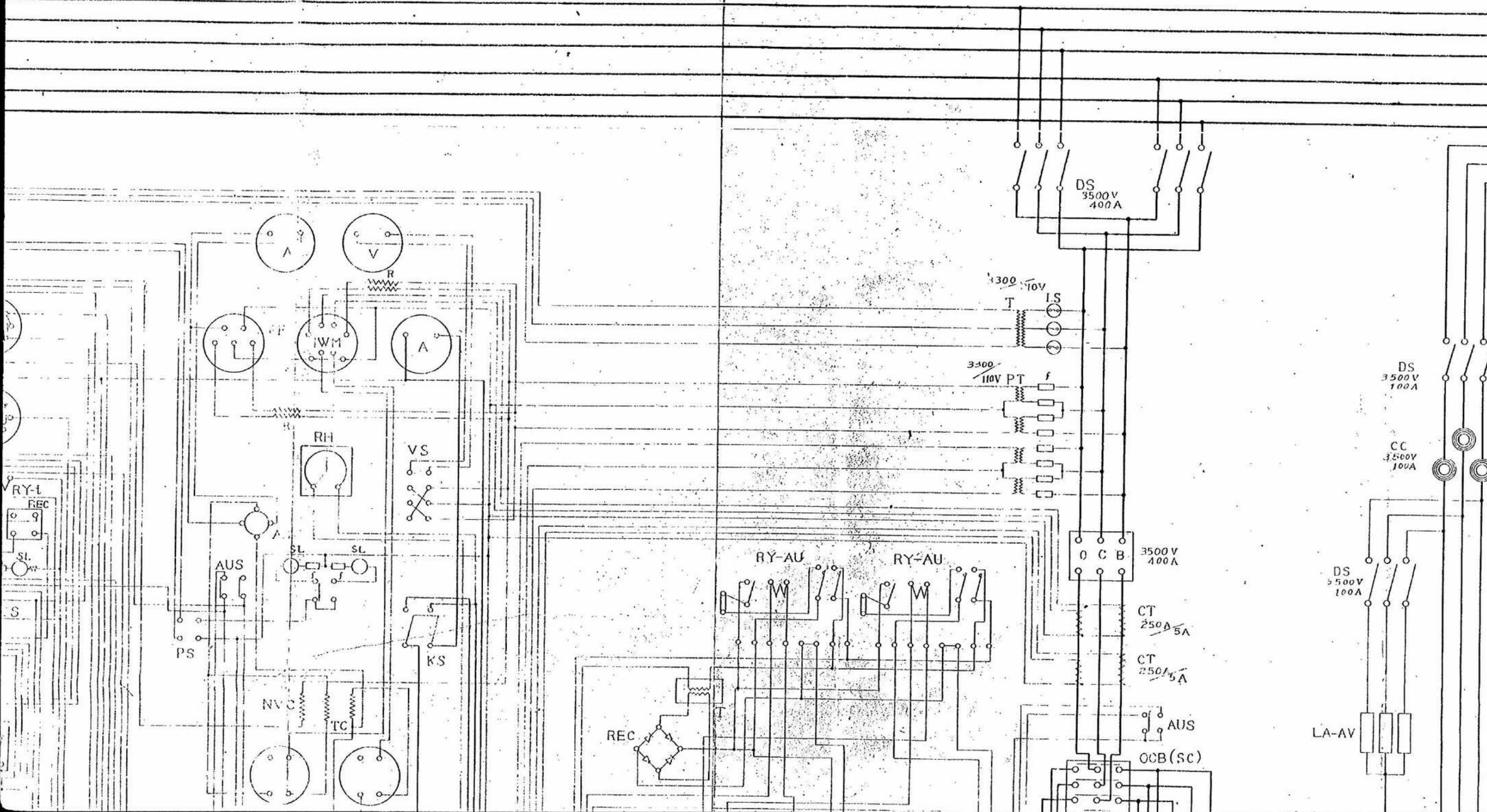


右ニ同シ

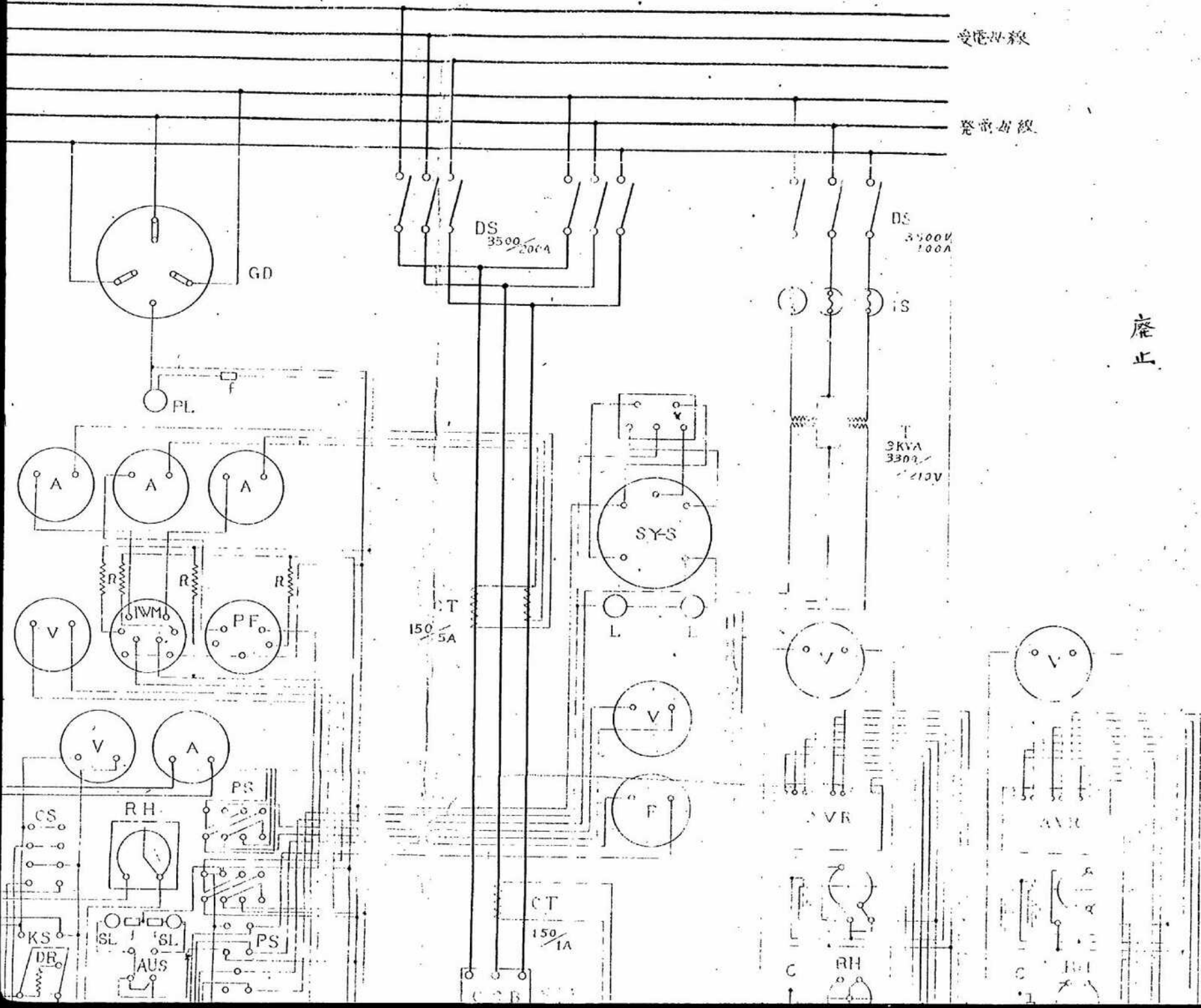
右ニ同シ







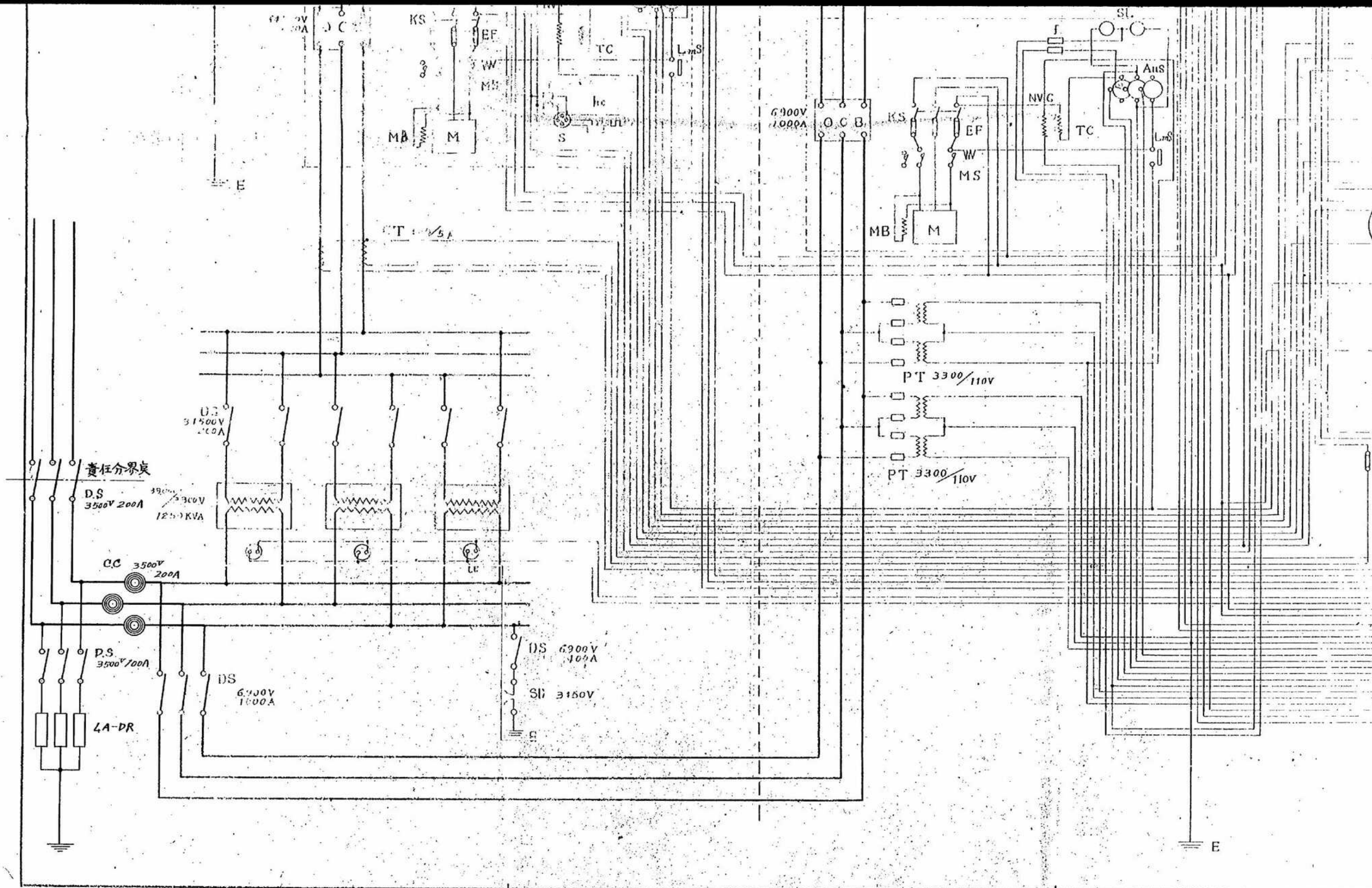


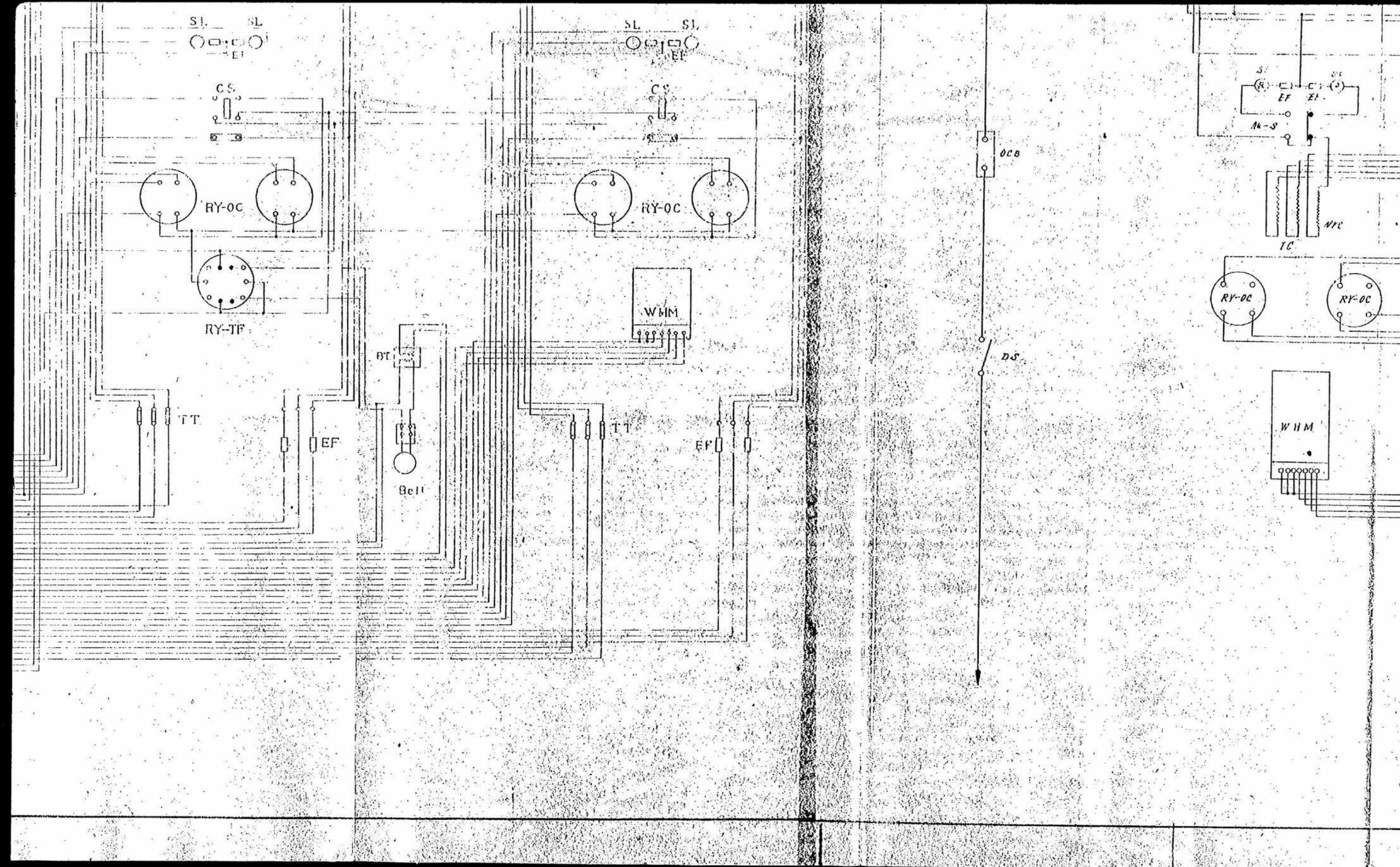


廢止

凡	例
A	電流計
AS	電流計用變壓器
AVR	自動電壓調整器
AUS	抽動變壓器
ACR	加速電流計
BT	電氣用變壓器
C	電氣用線
CC	電氣用線
CT	電流互感器
CS	制動開關
DS	斷路器
DR	放電抵抗器
E	接地
EF	包裝用箔片
EX	點火計
F	周天計
FDS	可變片用游絲器
FMS	可變片用觸子
f	可變片
G	交電機
GD	液電計用電機
GM	測速機用電機
he	檢房器
IS	磁石用制動器
IWM	指示電流計
KS	及至開關
LmS	制動開關
LA-AV	自動電壓調整器
LA-PE	自動電壓調整器
LA-DR	自動電壓調整器
L	電機
M	電機
MS	電機用磁鐵
MP	電機用磁鐵
MPS	電機用磁鐵
NV	電機用磁鐵
OCB	制動開關
OCB(S)	制動開關
PE	力電計
PT	計器用變壓器
PS	開關
PL	表示燈



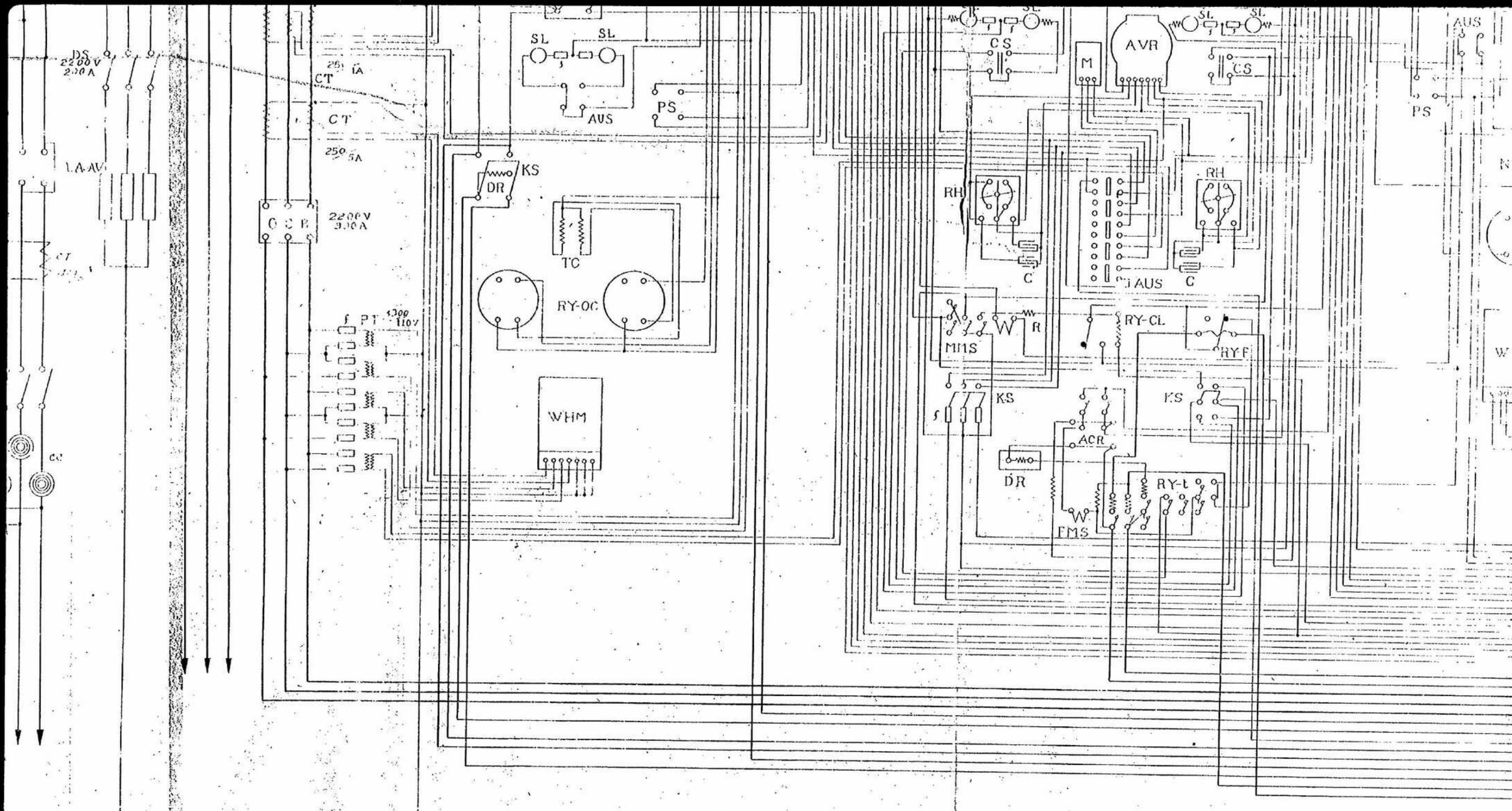










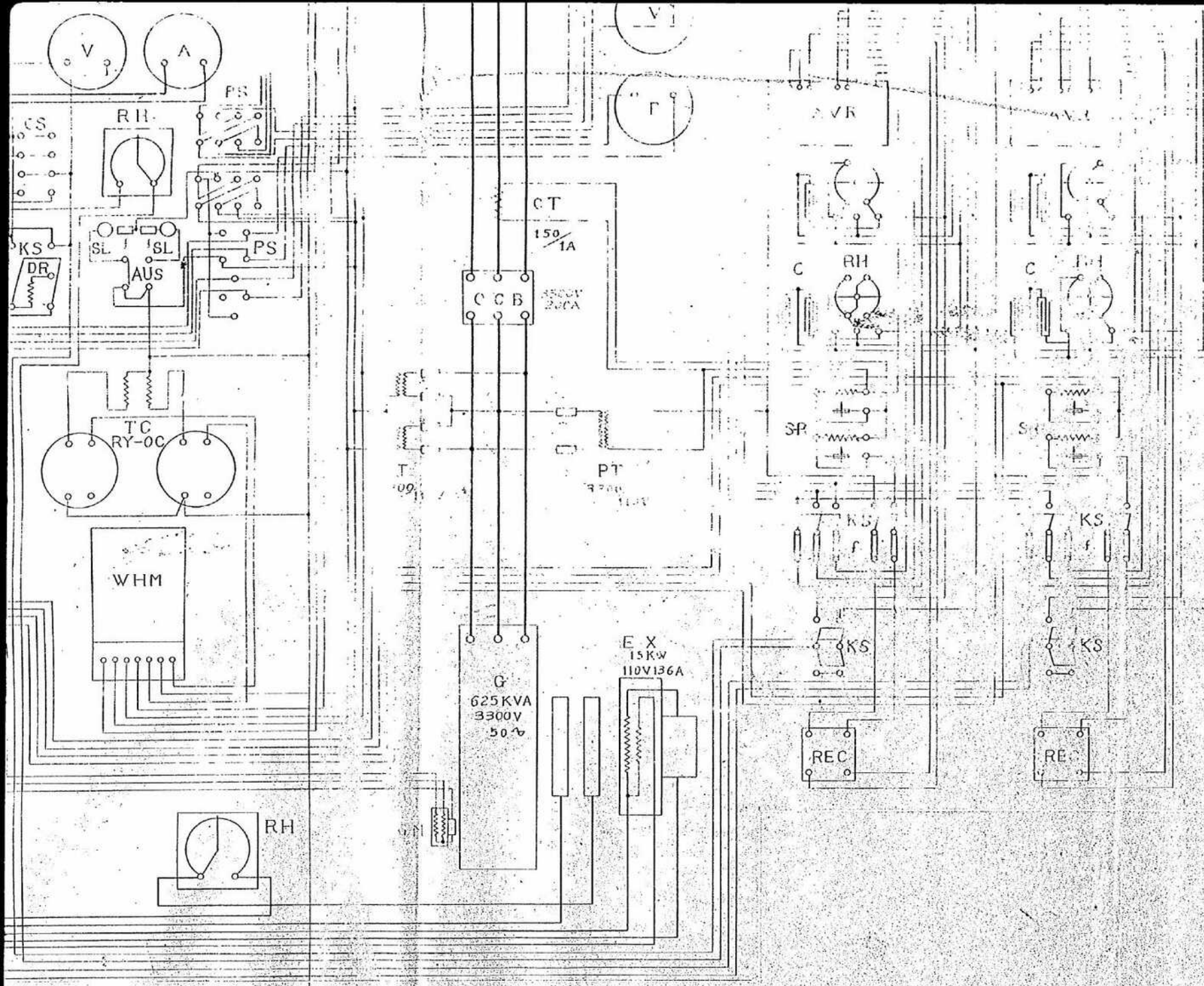












LA-AV	変圧器
LA-PE	変圧器
LA-DR	変圧器
L	線
K	開閉器
MS	電圧調整器
MR	電圧調整器
MMS	電圧調整器
NVS	電圧調整器
OCB	油断路器
OCB(S)	油断路器
PF	力率計
PT	計器用変圧器
FS	閉閉器
PL	表示灯
R	抵抗器
RH	調整抵抗器
REC	全量調整器
RY-OC	熱電流調整器
RY-F	熱電流調整器
RY-AU	補助熱電流調整器
RY-t	時延熱電流調整器
RY-CL	閉路熱電流調整器
RY-TP	自由熱電流調整器
S	閉閉器
SD	致電器
SL	信号灯
S-R	閉閉器
SY-S	同期調整器
(ST)	起動変圧器
STAS	起動閉閉器
T	変圧器
TC	引線線筒
TT	試噴用端子
te	派支線
V	電圧計
VD	電圧計
VS	電圧計
WHM	積算電力計

東京都水道建設事務所

課長			
部長			
主任			
設計			
製圖	縮尺	枚数	昭和54年2月5日
番号	出枚	番	第0本2號

電線接續圖

めくれず